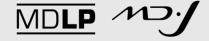
## **SHARP**

MDポータブルレコーダー

取扱説明書

形 **MD-MT770** 





お買いあげいただき、まことにありがとうございました。 この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。 ご使用の前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読み ください。

この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。



ENGLISH OPERATION MANUAL .... Page 97

も
<
U

1章	お便いになる前に
おもな特付属品に	ページ しくお使いいただくために 4 持長 10 こついて 11 なまえ 12
2章	準備
充電する	<u> </u>
ACアダ	プターで使う18
	で使う19
	、れる 20
録音する	る機器をつなぐ22
3章	簡単な使いかた
	語・グループ録音について 24
MDに録	発音する 26
	再生・3色光サインについて 32
MDを聞	<b>3</b> く 34

### 

### 5章 いろいろな録音 **B**生側に合わせて 録音を始める

6 音

円工則に日わせて、城日を知める	
(シンクロ録音) 4	14
長時間録音する 4	46
自動で曲番をつける 4	48
手動で曲番をつける5	50
デジタル録音に関するご注意 5	50

U <del>=</del>	<b>、                                    </b>
マイクを打	接続して、録音を始める 51
音声に合わ	りせて、録音を始める
(シンクロ	]録音)54
曲番のつ・	く間隔を変える

(タイムオートマーク) ......56

7章	表示内容の確認	
各曲の再生 経過時間・	詩間・総再生時間を確認する E時間を確認する ・残り時間を確認する E確認する	57 58
8章	MDの編集	
他のMDかっている。 すべるかでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	MDにタイトルをつける	63 65 66 67 68 69
グループを		

(グループリザーブ) ......74

ノングループの曲をグループの後に移動する(グループアレンジ) ... 75

グループ情報を消去する(グループキャンセル) ... 76

章	便利な使い	かた

初期設定	を変える			78
10章		ご参	考に	
充電池につ	いて			83
「故障かな	?」と思っ	たら		84
こんな表示	がでたら.			86
MDのシス	テム上の制	削約		88
MDについ	て			90
仕様につい	て			91
別売品につ	いて			93
存証 レマコ	カーサート	<b>ブ</b> フ		0.4

● カタログおよび包装箱に表示されている形名の最後の アルファベットは製品の色を示す記号です。 色は異なっても、操作方法や仕様は同じです。

お客様ご相談窓口一覧表 ......95

■ この製品は、ドルビーラボラトリーズ ライセンシング コーポレーションの米国及び外国特許に基づく許諾製品 です。 1章

ページ

2章

*3章* 

4章

5章

6章

7章

8章

**9**章

10章

# 安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。

その表示を無視して誤った取り扱いを することによって生じる内容を、次の ように区分しています。

内容をよく理解してから本文をお読み になり、記載事項をお守りください。

## ⚠危険

人が死亡または重傷を 負うおそれが高い内容 を示しています。

## ⚠警告

人が死亡または重傷を 負うおそれがある内容 を示しています。

## ∕₹注意

人がけがをしたり財産 に損害を受けるおそれが ある内容を示しています。

### 図記号の意味











この記号は... してはいけないことを表しています。





この記号は ・しなければならないことを表して います。

## ⚠危険

### 充電池について

漏液・発熱・発火・破裂などを避けるため、必ず次のことを守ってください。



火の中へ入れたり、 分解・加熱しない

釘を刺したり、ハン / マーでたたいたり、 踏みつけたり、ハン ダ付しない



充電池に貼ってある外 装カバー(被覆)をは がしたり、傷つけない



火のそばや炎天下など、高温の 場所で充電・放置をしない

付属の充電池は、本体以外で 充電したり、使用しない

## \警告



ネックレスやクリップなどの金属 類と一緒に携帯・保管しない





充電池を持ち運んだ り、保管するときは、 付属の充電池ケース に入れてください ショートすることがあります。

充電池の液がもれて目に入った ときは、こすらずにすぐにきれい な水で十分に洗ったあと、直ちに 医師の治療を受けてください 目に傷害を与える恐れがあります。

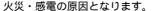


自動車やバイク、自 転車などの運転中は ヘッドホンを絶対に 使わない、MDポー*像* タブルレコーダーの 操作をしない

交通事故の原因となります。

歩行中は、周囲の音が聞こえなく なるほど、音量を上げすぎない (特に、踏切や横断歩道などでは、 十分に気をつけてください。) 交通事故の原因となります。

MDの挿入口などから 内部に金属類や燃え やすい物などを差し 込まない





本機について

指定以外の AC アダプター や充電スタンド、カー電源 アダプターなどを使用しない

火災・事故の原因となります。





キャビネットを分解・改造しない 火災・感雷・けがの原因となります。 また、レーザー光が目に当たると 目を痛める原因となります。 内部の点検・調整・修理は、販売店に ご依頼ください。



風呂場や雨にあたる所、湿気の 多い所では使用しない

火災・事故の原因となります。

## 安全に正しくお使いいただくために (続き)

## ҈Λ警告

### 充電池について



充電の際に所定の充電時間を こえても充電が完了しない場合 には、充電をやめてください 発熱・破裂・発火の原因となります。

充電池が漏液したり、異臭がする ときには、直ちに火気より遠ざ けてください

漏液した電解液に引火し、発火・破裂する原因となります。

充電池の使用中や充電中、保管時に異臭を感じたり、発熱・変色・変形など、今までと異なることに気がついたときには、本体から取り出し、使用しないでください故障の原因となります。

### AC アダプターについて



AC100V 以外の電圧 で使用しない



火災・感電の原因となります。

コードを傷つけたり、無理に曲 げたり、ねじったり、加工した り、重い物を乗せたり、加熱し たり、引っぱったりしない



破損により、火災・感電の原因と なります。

タコ足配線は しない



発熱により、火災の原因となります。



コードが傷ついたときは( 芯線 の露出、断線など ) 販売店に 交換をご依頼ください





雷が鳴りだしたら...

安全のため、早めにACアダプター をコンセントから抜いてください 火災・感電・故障の原因となります。

## ҈≜告

### ⚠注意

### 異常が起きたら



次のようなときは、ACアダプターをコンセントから抜き、充電池などをはずしてから販売店に修理を依頼してください

内部に水や異物などが入ったとき

本機を落としたり、衝撃を与えたり、キャビネットを破損したとき(特に充電池ブタが破損したり、はずれた場合、フタをつけずに使用しないでください。) ACアダプター、充電スタンド、充電池などが破損したとき動作がおかしくなったとき

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

異常な音がしたり、煙が出たり、 変な臭いがするとき

### AC アダプターについて



コンセントから抜くときは、 コードを引っぱらない



コードが傷つき、火災・感電の原因 となることがあります。

コードを熱器具に近づけない

コードの被覆がとけて、火災・感電の 原因となることがあります。

布や布団でおおったり、つつん だりしない



熱がこもり、ケースが変形し、火災 の原因となることがあります。



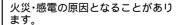
濡れた手で抜き差ししない



感電の原因となることがあります。



コンセントへの差し込みがゆる くぐらついていたり、プラグや コードが熱いときは、使用を中 止する





## 安全に正しくお使いいただくために (続き)

## ⚠注意

### 本機について



極端に寒い所や火気の近くに置かない

火災・事故の原因となることがあります。

直射日光が長時間あたる所(特に密閉した自動車内)や、 暖房器具の近くに置かない キャビネットが変形・変色し、火災・ 事故の原因となることがあります。

不安定な所に置かない

落ちたりして、けがや故障の原因 となることがあります。

油煙や湯気が当たるような所に 置かない

火災・事故の原因となることがあります。

ホコリの多い所、海辺や砂地な ど内部に砂の入りやすい所で使 用しない

発火・故障の原因となることが あります。



使用中はあたたかくなります ので、直接肌に触れたままで 長時間使用しない

やけどの原因となることがあります。

ズボンなどの後ろのポケットに入れて座ったり、満員電車などで製品に大きな力が加わるような所に入れない



キャビネットの変形・故障の原因となることがあります。

# $\triangle$

音量の設定に十分気をつける 思わぬ大音量が出て、耳を痛める 原因となることがあります。 また、耳をあまり刺激しないよう 適度な音量でお楽しみください。

### 充電池について

充電池は誤った使いかたをしますと、発熱・破裂・発火・破損・充電池の性能や寿命を低下させる原因となることがあります。必ず、次のことを守ってください。



強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない

直射日光の強い所や炎天下の車内など、高温の場所で使用したり、 放置しない

水や海水などにつけたり、濡らさない



充電池の充電温度範囲は、5 ~ 35 です。この温度範囲以外で充電しないでください



充電池の液がもれて皮膚や衣服に付着した場合には、すぐにきれいな水で洗い流してください 皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。

### 乾電池について

乾電池は誤った使いかたをしますと、 感電・破裂・発火の原因となることがあり ます。必ず、次のことを守ってください。



充電したり、分解しない

金属小物(かぎ・ネックレス・コイン等)といっしょにポケットやかばんなどに入れない(乾電池入りの乾電池ケースも同様です。)ショートすることがあります。

水に濡らしたり、加熱したり、 火の中へは投げ込まない



プラス(+)とマイナス(-)の向きを表示どおり正しく入れる



乾電池が使えなくなったり、 長期間使わないときは、乾電池 ケースから取り出してください 液もれをして機器を腐食させたり、 手や衣類などを汚す原因となること があります。

乾電池の液がもれて身体につい たときは、水でよく洗い流して ください

(液がもれた場合は、本機についた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。)

### お手入れのときは



安全のため、ACアダプターを コンセントから抜いてください 感電やけがの原因となることがあります。

### 長期間ご使用にならないとき



安全のため、必ずACアダプター をコンセントから抜き、充電池 などをはずしてください

火災の原因となることがあります。

- ●大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。
- ●本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったときもしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。
- ●この製品は厳重な品質管理と検査を 経て出荷しておりますが、万一故障 または不具合がありましたら、お買い あげの販売店またはもよりのシャープ お客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品の使用 誤り、使用中に生じた故障、その他の 不具合またはこの製品の使用によって 受けられた損害については、法令上 賠償責任が認められる場合を除き、 当社は一切その責任を負いませんの で、あらかじめご了承ください。

## おもな特長

### MDのグループ録音・再生

歌手やアルバムごとに、**グループ**に分けて録音する ことができます。

その MD は、 グループを選んで再生することができます。

また、録音済みの MD に、アルバム名などをつける ことができます。

### 2 倍・4 倍長時間録音/再生

MD新規格対応により、ステレオで従来の2倍、4倍の録音ができます。

また、長時間録音された MD の再生ができます。

### 3色光サイン

3 色 LED の点灯や点滅により、使用状況がわかります。

### 簡単・便利な充電スタンド

充電スタンドに置くだけで、充電することができます。

### 光る液晶リモコン

**バックライト**により暗いところでもリモコンの 液晶表示が見れます。

### リフレッシュ機能搭載

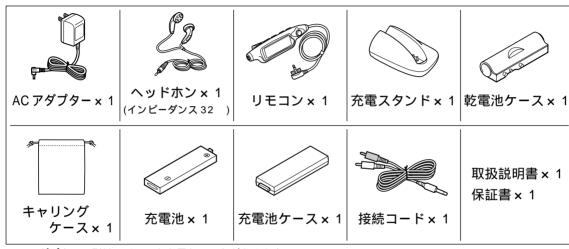
充電池のメモリー効果が起こらないように、自動的 に充電池をリフレッシュします。(©FP.17)

### パソコンリンク対応

別売のMD-パソコン接続キットで、USB接続によりパソコンからMDへのデジタル録音ができます。 さらに、文字入力・編集・ラベル印刷・ライブラリ管理 もできます。

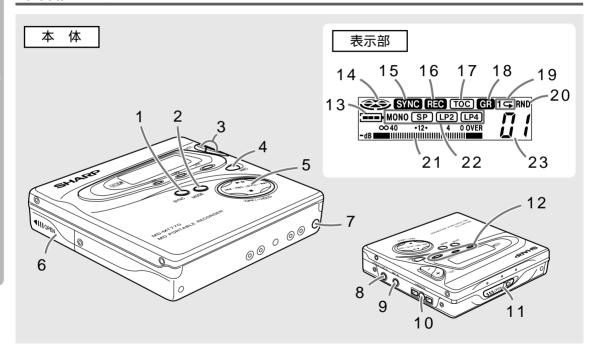
## 付属品について

付属品がすべてそろっているか、お確かめください。



ACアダプターの形は、イラストと異なることがあります。

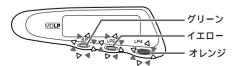
# 各部のなまえ



- 1 シンクロ録音ボタン【44】
- 2 モード切換ボタン【27, 40, 46】 (録音モード/再生モード)
- 3 音量調整ボタン【35】
- 4 録音ボタン【27,50】(曲番追加)
- 5 再生/一時停止/停止/電源切/誤動作防止/ 早戻し/早送りボタン 【27,28,30,35,38,39,59,77】

(曲番選択/録音レベル調整)

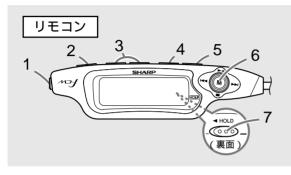
- 6 充電池ブタ【16】
- 7 DC 2V IN 端子【18, 81】
- 8 光/ライン入力端子【22, 23】
- 9 マイク入力端子【51】
- 10 リモコン/ヘッドホン出力端子【26,34】
- 11 MD 取出しつまみ【20】
- 12 3 色 LED いろいろな状態を 3 色の光で表します。

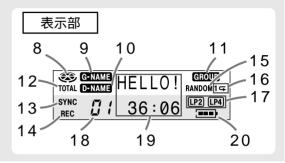


- 13 電池残量表示
- 14動作表示
- 15 シンクロ録音表示
- 16録音表示
- 17 TOC 表示
- 18 グループ表示
- 19 リピート表示
- 20 ランダム表示
- 21 レベルメーター
- 22録音モード表示
- 23 曲番表示部

【 】は、おもに説明しているページを表しています。

## 各部のなまえ(続き)





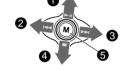
- 1 ヘッドホン端子【34】
- 2 録音ボタン【27,50】 (曲番追加)
- 3 音量調整ボタン【35】
- 4 モード/表示切換ボタン【27,40,57】 (録音モード/再生モード)
- 5 グループ/クリアーボタン【25,30】
- 6 メニューボタン【27, 28, 30, 35~39, 42, 59】
- 7 誤動作防止スイッチ(HOLD)【77】

- 8 動作表示
- 9 グループネーム表示
- 10 ディスクネーム表示
- 11 グループ表示
- 12 総曲数表示
- 13 シンクロ録音表示
- 14 録音表示
- 15 ランダム表示

- 16 リピート表示
- 17 録音モード表示
  - 18 曲番表示部
  - 19 文字情報表示部
  - 20 電池残量表示

### メニューボタンの使いかた

リモコンのメニューボタンは上下左右に動かしたり、 押したりすることでいるいろな操作をすることができ ます。



- 上方向に動かすと... 再生, 一時停止, 文字選択
- ② 左方向に動かすと... 早戻し、曲番選択、メニュー選択、設定項目選択、 カーソル移動、録音レベル調整、文字選択 .......
- 3 右方向に動かすと… 早送り、曲番選択、メニュー選択、設定項目選択、 カーソル移動、録音レベル調整、文字選択 ....... ы
- 4 下方向に動かすと...
- 6 押すと... メニューの表示、メニューの決定、 設定項目の決定、文字の決定 ......

### メニュー表示について

メニューモードに入ったときの表示は、1 行目に 各メニューの頭文字を表示し、2行目に選択されている メニューの内容が表示されます.

選択されているメニューの頭文字が点滅します。



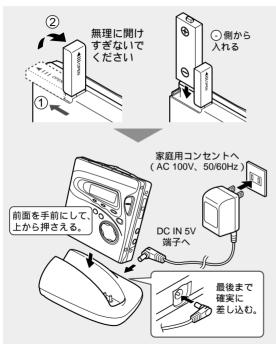
メニューの頭文字 N NAME F FDIT G GROUP

B BASS S SETUP

お メニューの頭文字は、使用状況に応じて表示内容が 知一変わります。

ら (停止中、再生中、一時停止中、デジタル録音、 |世| アナログ録音、マイク録音、グループ録音した MDを入れたとき、グループ録音していないMD を入れたときなど)

# 充電する



お買いあげ時は、充電池は充電されていません。 お使いになる前に、必ず充電してください。

- 1 充雷池を入れる。
- 2 AC アダプターをつなぐ。
- 3 本体を充電スタンドに置く。
- 動作中や、停止中など本体に電源が入っているときは、 充電されません。
- 充電中は操作できません。 充電中に操作すると、"CH"と表示されます。
- 充電中や充電後、充電スタンドや本体が暖かくなること がありますが、異常ではありません。

### 充電池についてのご注意

- AD-N55BT以外の充電池は、使用しないでください。
- 充電池の外装カバー(被覆)は、 はがさないでください。 発熱・発火・破裂の原因となります。
- 充電端子はピンなどの異物でショート (短絡) させないでください。

#### 電池残量表示について

本体を充電スタンドに置くと、本体の電池残量表示で動作状態が確認できます。

表示内容	動作状態
スクロール	充電中です。
消灯	すでに充電が完了しています。 または、本体が充電スタンドに 正しく置かれていないときや、 充電端子が汚れていたり、異物が ついていると、充電状態になり ません。(接点を綿棒でからぶき してください。『ア P.93)
-	充電池をリフレッシュ 放電 しています。 充電池のメモリー効果を読み取り、 必要に応じて充電池を放電します。 リフレッシュ後は、自動的に充電に 切り換わります。

#### 充電時間について

約3時間すると充電が完了し、電池残量表示が消えます。 このとき、充電の約90%が完了しています。

さらに約2時間そのままにしておけばフル充電されます。

- ◆ 充電は5 ~ 35 の範囲で行ってください。上記以外の温度では、正常に充電状態に入らないことがあります。
- ●この製品は、0 ~ 40 の場所でお使いください。
- 充電が完了したあと、そのまま充電状態にしておいて も差しつかえありません。

### デモモードについて

充電池が入っていない状態で本体を充電スタンドに置くと、 デモモードになります。デモモードを解除するには、停止 または再生ボタンを押してください。

### リフレッシュについて

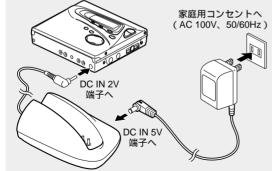
充電池を使い切らないまま充電をくり返すと、電池持続 時間が短くなります。

その防止のために、充電池を自動的に放電させ、リフレッシュさせています。

備

AC アダプターで使う





- 1 本体差込用コードを取り出す。
- 本体差込用コードを本体(DC IN 2V 端子)に つなぐ。
- 3 AC アダプターをつなぐ。

ご注意

- AC アダプターで長時間ご使用にならないときは、 安全のため、必ずACアダプターをコンセントから 抜いてください。
- 各プラグは最後まで確実に差し込んでください。

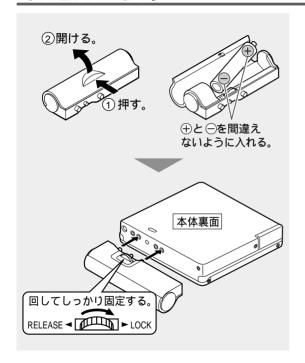
お 知 ら

AC アダプターを使って再生しているときに停電に なったときは、ACアダプターをコンセントから抜いて ください。

O そのままにしておくと、停電復帰後、再生が自動的に ・」始まることがあります。

18

## 乾電池で使う



乾電池は、単3形アルカリ乾電池(LR6)を使用してください。 乾電池で使うときは、本体に充電池を必ず入れておいて ください。(乾電池のみで使用すると、動作状態によっては 電圧が急激に下がることがあるため、録音や再生が正しく できないことがあります。)

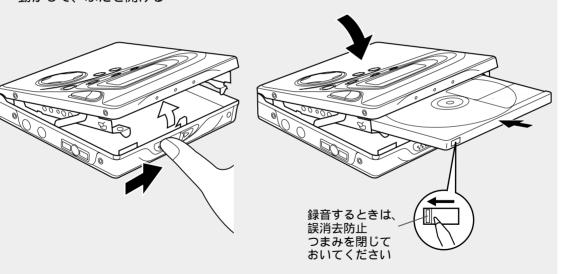
1 乾電池ケースに乾電池を入れる。

2 乾電池ケースを本体に取り付ける。

偡

① MD取出しつまみを矢印の方向に動かして、ふたを開ける

② MDを入れて、ふたを閉める

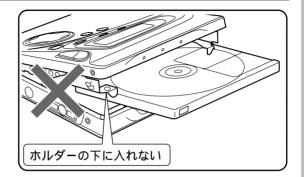


### MD 挿入時・取出し時の注意

● MDを入れるときは、ふたを無理に開けたり、MDを 無理に押し込まないでください。 故障の原因となります。

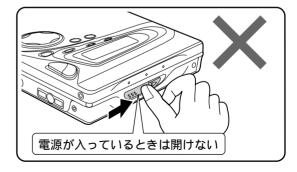
また、MDをホルダーの下に入れないでください。

● MDが入りにくいときや、ふたが確実に閉まらないときは、一度 MD を取り出し、再度入れ直してください。



● MDを取り出すときは、電源を切ったあとに行ってください。

TOC (本体表示部)や"Ť-EDÍT"(リモコン表示部)を表示中は、ふたがロックされ、開けることはできません。無理にMD取出しつまみを動かすと、故障の原因となります。



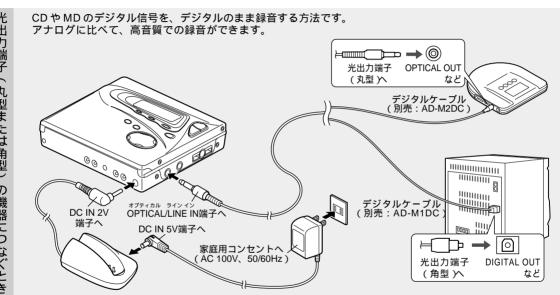
# 録音する機器をつなぐ

(録音するときは、このようにつないでください。)

ステレオやラジカセなどのオーディオ機器での再生音(アナログ信号)を録音する方法です。 アナログ出力端子または 0 1 ヘッドホン端子へ 市販の3.5 mmステレオ ミニプラグコード 3 ドホン端子の機器につなぐとき 付属の接続コード THIRDING オブティカル ラインイン
OPTICAL/LINE IN端子へ DC IN 2V JIIII 端子へ DC IN 5V端子へ 赤:右(R) 家庭用コンセントへ AC 100V, 50/60Hz) 白:左(L) アナログ出力端子/

- プラグは、最後まで確実に差し込んでください。
- フラクは、最後まで催実に差し込んでくたさい。 ● ステレオや CD プレーヤーなどから録音するときは、MIC IN 端子には何も接続しないでください。
- ラジカセなどのヘッドホン端子につないで録音する場合は、その機器の音量を大きくしないと録音レベルが大きく ならないことがあります。

22



- 本機はサンプリングレートコンバーター内蔵のため、CS/BSチューナーや DAT デッキなどサンプリング周波数の違う (32kHz、48kHz) デジタル機器に接続しても、自動的に 44.1kHz(本機の周波数)に変換してデジタル録音できます。
- この製品のデジタル入力には、オーディオ用(デジタルオーディオインターフェースに適合した機器)をお使いください。

## 長時間録音・グループ録音について

### 長時間録音について グループ録音について この MD ポータブルレコーダーは、4 倍の 歌手やアルバムごとに、グループに分けて 長時間録音ができるので、1枚のMDに 録音することができます。 そのMDは、グループを選んで再生する たくさんの曲を録音することができます。 ことができます。 (MDLP対応) CD3 アルバム 4 枚など 1枚のMDに最大320分 80分ディスク使用時) グループ1 グループ2 グループ3 シングル数十枚など 1 2 3 4 Im Jm Km Lm A# B# C# D# E# F# G# H# CD3の曲 CD1の曲 CD2の曲 長時間録音についてくわしくは46ページをごらんください。

#### グループモードを設定して録音すると

グループ1	グループ2	グループ3
1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
A 曲 B 曲 C 曲 D 曲	E曲F曲G曲H曲	1曲 3曲 K曲 L曲

グループごとに曲番が1から始まります。

#### グループモードを解除して録音すると

ディスク名								
1 2 3	4 5	6	7	8	9	10	11	12
A 曲 B 曲 C 曲	D曲E	曲F曲	G曲	н曲	I曲	J曲	Κ曲	L曲

連続した曲番になります。

### 試し録音について

- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、 正常に録音されることを確かめてください。
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音 されなかったとき、もしくは消去されたときの内容の 補償については、ご容赦ください。

### グループモードを設定する

1 ② を 2 秒以上押す。

録音の一時停止状態になります。

2 ◯◯ を 1 秒以上押して、" GROUP "を点灯させる。

点灯GROUP

S G-NAME NEW-Gr

rec 🗓 / 0:00

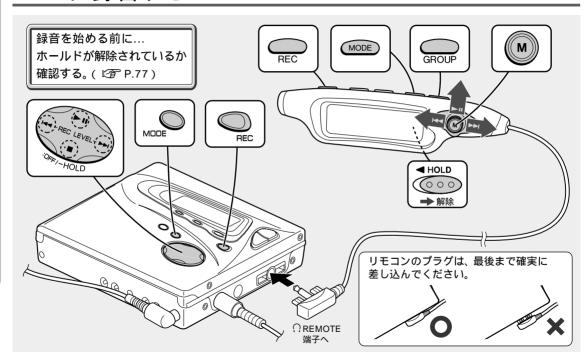
### グループモードを解除する

GROUP を1秒以上押して、"GROUP "を消灯させます。

ご 注 意

√ グループ録音した MD を他の機器で録音または編集 :| すると正しく動作しないことがあります。

# MDに録音する



- 1 リモコンをつなぐ。
- 2 MDを入れる。( @ P.20)
- 3 録音する機器をつなぐ。( ☞ P.22、P.23)
- 4 e を 2 秒以上押す。
  - 録音の一時停止状態になります。
  - ◆ 本体の は押すだけで、録音の一時停止状態になります。
- 5 グループ録音するときは、 NEW-Gr Gioup

(GROUP) を1秒以上押して、 "GROUP"を点灯させる。

新しいグループになり ます。

(グループを選ぶには ☞ P.30)

- グルーブ録音しないときは、 GROUP を1秒以上押して "GROUP"を消灯させてください。
- グループ録音の設定は次に変更するまで変わりません。
- 6 接続した機器を再生する。

- 8 接続した機器を再生の一時停止状態にする。 (録音したい曲の頭出しをしておく。)
- 9 MODE をくり返し押して、録音モードを選ぶ。 ( © P.46 )

SP(ステレオ録音) ⇒ LP2(2倍長時間録音)

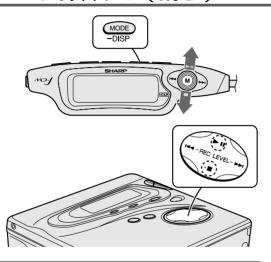
MONO( モノラル録音 ) ← LP4( 4倍長時間録音 )

本体の мор を押しても操作できます。

- 10 **(M)** を **う** 方向に動かす。 本体の **(A)** を押しても操作できます。
- 11 接続した機器を再生して、録音を始める。

お グループ録音すると、録音されていたグループでない 曲( ノングループの曲)は、グループの後に移動され、 曲番が変更されます。 せ

### MDに録音する(続き)



### 一時停止する

- もう一度、 
   を 
   す 方向に動かすと、録音が始まります。
- 本体の 🔊 を押しても操作できます。

### 停止する

録音中に、 を 事 方向に動かす。

- 停止後そのままにしておくと、約2分後に電源が自動的に切れます。
- 本体の (♠) を押しても操作できます。

### 録音の残り時間を確かめる

録音中または、録音の一時停止中に、

MODE を 1 秒以上押す。

### 電源を切る

停止中に、 (M) を ● 方向に動かす。

- ◆ TOC情報を記録( ② P.31)したあと、電源が切れます。
- 本体の (\*\*) を押しても操作できます。

### 録音レベルについて

アナログ録音やマイク録音のとき 本体表示部で確認できます。



● 最も大きなレベルのとき、- 4dBから0dBの間に振れる ように調整します。

#### デジタル録音のとき

リモコン表示部で確認できます。



- - 12dBから+12dBの範囲で、1dBごとの調整が できます。
- CDから録音するときは、通常は" DL 0 "に、CSチュー ナーなどから録音するときは" DL + 8 "を目安に設定 します。
- 録音レベルを一度調整すると、設定内容は録音を停止 しても記憶されます。(初期設定を変える 🖅 P.78)

- 録音するときは、ACアダプターで使用することを おすすめします。このとき、充雷済みの電池を入れて おいてください。万一停雷になっても、雷源は自動的 に充雷池に切り換わります。
  - 録音中に音量を調整しても、録音には影響ありません。
  - 録音中には低音の調整はできません。
  - グループ数が 99 を超えると "G-FULL"と表示さ れ、グループ録音できません。 ただし、グループ数が 98 以下でも "T-FULL"と表 示され、グループ録音できないことがあります。
  - ●" ?Gr Form "と表示されたときは「こんな表示が 出たときは」をごらんのうえ、操作をやり直して ください。( © P.87)

### MDに録音する(続き)

### グループを選んで録音するには

- 1 (REC) を 2 秒以上押す。 録音の一時停止状態になります。
- 2 OROUP を1秒以上押して" GROUP "を点灯させる。
- 3 参 を押す。 メニュー選択モードになります。

5 **②** を **セ** または **ト** 方向に動かして、追加 録音したいグループを選んで **②** を押す。

NEWGr	新しいグループにするとき
Grø1	すでにあるグループに追加するとき
Gr02	(グループ名が記録されていると、
Gr03	" Gr01 "などのかわりに、 グループ名が
i	表示されます。)
NonGr	グループにしないとき

- 6録音を開始する。
- メニュー選択中は、25秒以内に操作を行ってください。
- 操作中に、 CLEAR を押すと1つ前の表示に戻ります。
- ◆操作を中止するには、
  (M) を 方向に動かしてください。

### C (Table of Contents) について

TOCとは、曲番や録音場所など、曲を認識するための目次 情報です。

再生時の頭出しがすばやくできたり、空いている場所に録音 できるのは、このTOCでMD全体を管理しているからです。 録音や編集( 🕼 P.59)をすると、本体表示部に TOC が 表示されます。

### TOC の表示について

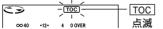
<本体表示部>



録音や編集をすると、本体表示部に「TOC」が表示されます。 これは、TOCの情報が変更されたことを表しています。 この時点では、まだ MD には記録されていません。

### TOC はいつ記録される?

<本体表示部>



■ 方向に動かすか、 または、(■)(本体)を押すと、自動的に記録され、電源 が切れます。

記録中は、本体表示部の「TOC」が点滅します。

本体表示部に「TOC」(TOCの内容が変更中)やリモコン 表示部に "T-EDIT" (新しいTOCの内容を書き込み中)が 表示されているときは、次のことに注意してください。 TOCが正しく記録されずに、録音や編集した内容が消え ます。

- ・本体に衝撃を与えない。
- ・ACアダプターや本体差込用コードを抜かない。
- ・充電池や乾電池を抜かない。

お知らせ

ACアダプターのみを使用して録音(TÓC情報が 書き込まれていない状態)しているときに停電が あると、そのときの録音内容は消えてしまいます。 充電された充電池が入っていると、停電しても充電池に 自動的に切り換わり、録音を完了することができます。

- 本体表示部に「TOC」が表示されているときは、MD は取り出せません。電源を切ってから、取り出して ください。
- TOCの書き込みは、いくつかの編集作業のあと、 最後にまとめて行ってもかまいません。

## グループ再生・3色光サインについて

### グループ再生について

グループ録音された MD を使用すると、設定されたアルバムごとやアーチストごとなど、好みのグループ別に再生することができます。

### グループ録音された MD の再生動作について

グループ録音例:

グループ録音した MD を聞くときは、グループモードの設定によって、次のように変わります。

#### グループモードに設定したとき

(" GROUP " が点灯 )

グループごとに曲番が1から始まります。 グループを選んで再生することができます。

グループ1	グループ2	グループ3	ノングループ
1 2 3 4 A曲B曲C曲D曲	1 2 3 4 E曲F曲G曲H曲	1 2 3 4 1曲 J曲 K曲 L曲	1 2 3 4 M曲N曲O曲P曲
		$\Longrightarrow \gt$	ノングループの曲は 最後に再生します。

#### グループモードを解除したとき

(" GROUP "が消灯)

グループにしなかった曲は、

連続した曲番になります。

デ	ィス	クも	3												
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
A曲	ВЩ	C#	]D∄	曲当	F曲	G曲	ΉЩ	曲	J曲	ΚЩ	LĦ	ıM∄	₽N∄	i Ot	P曲
															_

### グループモードを設定する

グループ録音した MD を入れると、自動的に グループモードになります。

(最初のグループを表示します。)

点灯 **G-NAME** アルハ ム1 GROUP

*□*8 25:10

MDを取り出すと、グループモードは解除され ます。

### グループモードを解除する

停止中に、 croup を1秒以上押して、" GROUP "を 消灯させます。

### 3 色光サインについて



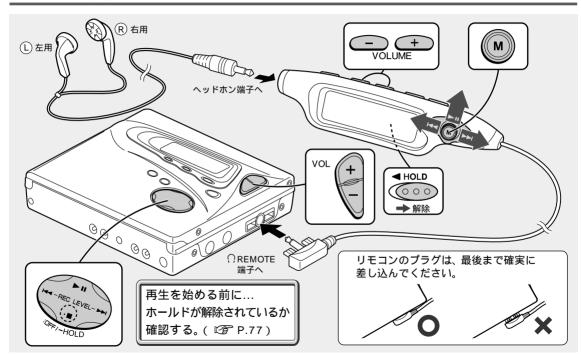
グリーンが点滅	ステレオ再生またはモノラル再生
イエローが 2 回点滅	2 倍長時間再生(ステレオ)
オレンジが 4 回点滅	4 倍長時間再生(ステレオ)
グリーンから	早送り
順番に点滅	
オレンジから	早戻し
順番に点滅	

グループ録音したMDを、グループ機能に対応して いない機器で再生すると、ディスク名が正しく表示 されません。

また、グループ名は表示されません。

(例) 0;BEST//1-10;...

# MDを聞く



- 1 本体にリモコンとヘッドホンをつなぐ。
- 2 MD を入れる。( © P.20 ) グループ録音されたMDを入れると、自動的にグループ モードになります。
- 3 🔘 を 🗪 方向に動かして、再生を始める。
  - 再生専用MDや誤消去防止状態にしたMDを入れたときは、
     を 方向に動かさなくても、再生が自動的に始まります。(オートプレイ ☞ P.78)
     本体の (※) を押しても操作できます。

● 本体の きゅんしても未作 くさより。

最後の曲の再生が終わると、自動的に停止します。

### ● 各ボタンを操作すると、リモコンのバックライト が約 10 秒間つきます。( © P.78)

異なる録音モードの曲が録音されていても、自動的に録音されたときの録音モード(『② P.46)で再生されます。

### 音量を調整する

- または + を押して、音量を調整します。
- ●"0"から"30"の範囲で調整できます。

### 低音を調整する

- 参押す。
   メニュー選択モードになります。

(再生中は "B" のみ表示します。) メニューの頭文字

NEĠBS

BASS? ....

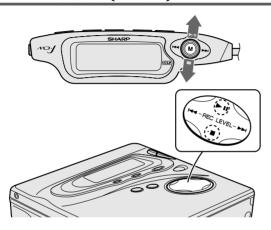
メニューの内容

3 ● を または → 方向に動かして、低音の 強さを選んで ● を押す。

O(OFF)	1(BASS1)	2(BASS2)	3(BASS3)
強調解除	少し強調	より強調	さらに強調

- メニューの選択は、25 秒以内に行ってください。
- 操作中に、 CLEAR を押すと1つ前の表示に戻ります。
- ●操作を中止するには (M) を 方向に動かしてください。

### MD を聞く(続き)



#### 一時停止する

再生中に、 を 方向に動かす。

- もう一度、 を す 方向に動かすと、再生が始まります。
- ●一時停止後、そのままにしておくと、約5分後に停止状態になります。その後約30秒後に電源が自動的に切れます。
- 本体の 🔎 を押しても操作できます。

### 停止する

再生中に、 を す 方向に動かす。

- 停止後そのままにしておくと、約2分後に電源が自動的 に切れます。
- 本体の (♠) を押しても操作できます。

### 電源を切る

停止中に、 Ø を ・ 方向に動かす。

本体の ( を押しても操作できます。

#### リジューム機能について

再生を停止したあと、MDを 取り出さずに再び再生する と、止めた位置から再生が 始まります。

ただし、MDを取り出すと、 1曲目から再生が始まります。 ①停止 1曲目 (\*\*) 止めた曲 (\*\*) ■ 再生

# 聞きたいグループをさがすには

1 \_\_\_\_ を押して、" **GROUP** " を点滅させる。



グループモードにしたときの曲番は、グループ内の 曲番が表示されます。

停止中に操作したときは м を 🖻 方向に動かして 再生を始めてください。

### 音のひずみについて

低音を強調しているときに音量を上げすぎると、曲によっては 音がひずむことがあります。このときは、低音の強調レベル を下げるか、音量を下げてください。

音量レベルを"23"以上に設定しているときは、音のひずみを 少なくするために、低音の強調レベルが自動的に調整されます。

# 音とびについて

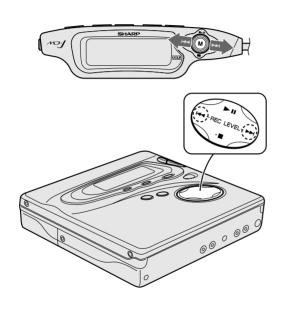
この製品は振動に対して、音とびしにくくなっていますが、 ジョギングなど連続した振動に対しては、音がとぎれる ことがあります。

### 音のエチケット

ヘッドホンからもれる「シャカシャカ」という音は、周囲の 人にとって気になるものです。

特に電車やバスの中などの密集した場所では音量を下げ、他人の迷惑にならないように注意しましょう。

# 頭出しをする



次の曲の頭から再生するには 再生中に、<a><a><a><a><a><a></a></a></a> 方向に一回動かす。</a>

### 前の曲番を選ぶには

停止中に、 м を 🕶 方向に一回動かす。

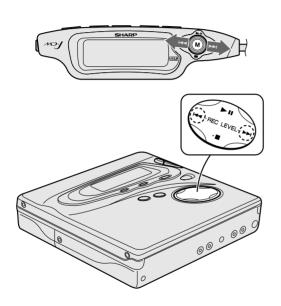
動かしたままにすると、曲番が連続して変わります。

## 次の曲番を選ぶには

動かしたままにすると、曲番が連続して変わります。

- 本体の 🙀 または 🙉 を押しても操作できます。

# 聞きたい所をさがす



### 曲を早く送るには(早送り)

再生中に、 を ず 方向に動かし続ける。

- 指を離すと再生に戻ります。
- MD の最後の曲の終わりまで行くと、一時停止状態になります。

### 曲を早く戻すには(早戻し)

再生中に、 を ・ 方向に動かし続ける。

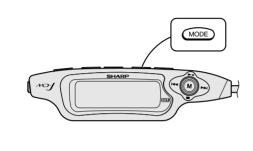
- 指を離すと再生に戻ります。
- MDの最初の曲の頭まで行くと、再生状態になります。

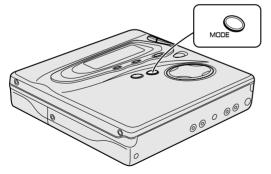
本体の 🙀 または 🙀 を押し続けても操作できます。

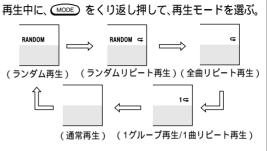
一時停止中に、早送り・早戻しの操作をすると、 再生中の操作よりも早くさがせます。

- ●このとき、音は出ませんので、表示時間を目安にしてください。
- 指を離すと、その位置で一時停止状態になります。

# ランダム再生やリピート再生をする





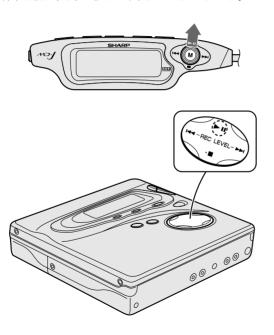


- 停止中に操作したときは、再生モードを選んだあと、 再生を始めてください。
- 本体表示部に TOC 表示がでているときは、再生 モードの変更はできません。 このとき、再生モードの変更をしようとすると、 リモコン表示部に "TOC!" と表示されます
- それぞれのリピート再生は、再生を止めるまで続きます。 切り忘れに注意してください。
- ランダム再生・ランダムリピート再生・1 曲リピート 再生中は、聞いている曲をこえて早送り・早戻しは できません。
- ランダム再生・ランダムリピート再生のときは、聞いている曲以前への頭出しはできません。

リモコン表示	グループモードに設定したとき (" <b>GROUP</b> "点灯時)	グループモードを解除したとき (" GROUP "消灯時)
RANDOM (ランダム再生)	グループ内で順不同に再生し、全曲再生後自動的に停止します。  - グルーブ1	全曲を順不同に再生したあと、自動的に停止します。  (曲:B曲:C曲:D曲:P曲:C曲:D曲:P曲:C曲:D曲:P曲:C曲:D曲:D曲:P曲:C曲:D曲:P曲:C曲:D曲:D曲:D曲:D曲:D曲:D曲:D曲:D曲:D曲:D曲:D曲:D曲:D曲
RANDOM <b>□</b> (ランダムリピート再生)	グループ内で順不同に再生し、全グループを順にくり返します。	全曲を順不同に再生し、全曲をくり返します。  (
○	全曲をくり返し再生します。	全曲をくり返し再生します。   A曲:B曲:C曲:D曲H曲:I曲:J曲:K曲 E曲:F曲:C曲:D曲H曲:I曲:D曲:F曲:C=D=D=H=I=I=I=I=I=I=I=I=I=I=I=I=I=I=I=I=I
1 <b>┌</b> (1グループリピート再生 / 1曲リピート再生)	選んだグループをくり返し再生します。  - グループ	1 曲をくり返し再生します。

# イントロ再生をする

各曲を順に、約5秒ずつ聞くことができます。



停止中または一時停止中に、

🌑 を 🌬 方向に2秒以上動かす。

# intro5

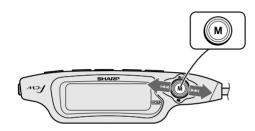
- 再生モードが、ランダム再生・ランダムリピート 再生・1曲リピート再生に設定されているときは、 イントロ再生はできません。
  - このときは、通常の再生を始めます。
- 一時停止中に操作したときは、次の曲からイントロ 再生を始めます。
- 本体の ⑥ を 2 秒以上押しても操作できます。

### 通常の再生に戻すには

● を → 方向に動かす。

# 2倍速早聞き再生をする

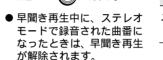
モノラルモードで録音された MD なら、2 倍速で聞くことができます。(モノラル録音 © P.46)

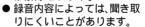


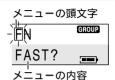
- 1 再生中に、 を押す。 メニュー選択モードになります。



3 ● を せ または ♪ ファースト 方向に動かして、" F(FAST) " を選んで ● を押す。









- メニューの選択は、25 秒以内に行ってください。
- 操作中に、 CLEAR を押すと1つ前の表示に戻ります。
- 操作を中止するには、 
   を 
   方向に動かしてください。

# 早聞き再生を一時停止する

再生中に、 を 方向に動かす。

もう一度 (M) を 🖍 方向に動かすと、早聞き再生します。

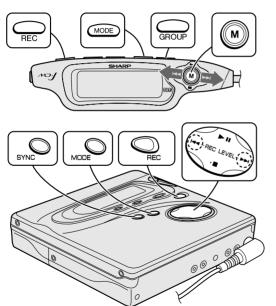
## 通常の再生に戻す

操作 3 で " N(NORMAL) " を選んで 🔘



# 再生側に合わせて、録音を始める(シンクロ録音)

接続した機器の音を検知して、自動的に録音を開始したり、一時停止します。



- 1 😡 を 2 秒以上押す。
  - 録音の一時停止状態になります。
  - 本体の
     は押すだけで、録音の一時停止状態になります。
- 2 グループ録音するときは、GROUP を1秒以上押して、
  - " GROUP " を点灯させる。 グループ録音しないときは、 GROUP を1秒以上押して " GROUP " を消灯させてください。
- 3 接続した機器を再生する。
- 4 (M) を せ または → 方向に動かして、録音 レベルを調整する。(☞ P.29) 本体の (A) または (A) を押しても操作できます。
- 5 接続した機器を再生の一時停止状態にする。 (録音したい曲の頭出しをしておく。)
- 6 MODE をくり返し押して、録音モードを 選ぶ。(☞ P.46)

- 7 ( を押す。
  - メニュー選択モードになります。
- 本体の SYNC を押しても、操作できます。

(そのときは、操作8~9を行う必要はありません。)

メニューの頭文字 GMS- GROUP

SYNC?

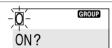
" S(SYNC) " を選んで

M)を押す。

<del>ー|-----</del> メニューの内容

9 🔘 を押す。

シンクロ録音の一時停止状態になります。



10接続した機器を再生する。 シンクロ録音が始まります。

### 一時停止について

接続した機器を停止すると一時停止になります。 再び再生すると、続けて録音できます。

オーディオ機器からの無音状態が3秒以上続くと自動的に 一時停止になります。

(録音開始後、約10秒間は一時停止しません。) 再び音声が入ると、曲番が1つ増え自動的に録音が始まります。

● オーディオ機器からの再生信号によっては、正確な位置で 録音開始や一時停止しないことがあります。 このようなときは、手動による録音を行ってください。 (©〒 P.27)

### 停止する

を う向に動かす。

本体の ( を押しても操作できます。

### 接続する機器の設定について

ポータブルCDやMDプレーヤーの中には、充電池や乾電池で使うと光出力が出ないものがあります。その場合、これらのプレーヤーからは、デジタル録音できません。そのときは、AC電源を使用してください。

また、音とびを防ぐ機能がついている機器では、その スイッチを"切"にしておいてください。

# 長時間録音する

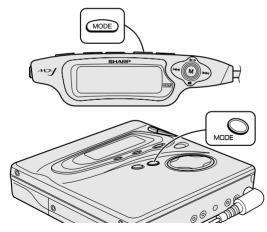
### 2倍・4倍長時間録音

ステレオ録音で2倍または、4倍の長時間録音ができます。

### モノラル録音

モノラルでステレオ録音(SP)の約2倍の時間、録音できます。

モノラルモードで録音すると、通常再生の2倍の早さで聞くことができます。(2倍速早聞き再生 © P.43)



 録音の一時停止中に、 MODE をくり返し押して、 録音モードを選ぶ。 押すたびに切り換わります。 GROUP SP (ステレオ録音) 0:00 GROUP LP2 (2倍長時間録音) 0:00 LP2 GROUP IP4 (4倍長時間録音) LP4 0:00 GROUP MONO (モノラル録音) 0:00 2 録音を開始する。

録音モードは、次に変更するまで変わりません。

### 録音モードについて

録音する際の録音モードをステレオ録音、2倍長時間録音、4倍長時間録音、モノラル録音から選ぶことができます。 録音モードにより録音可能時間が異なります。

80分の MD に録音する場合は、以下のようになります。

表示	録音モード	録音時間
SP	ステレオ録音	最大 80 分
LP2	2倍長時間録音(ステレオ)	最大160分
LP4	4 倍長時間録音(ステレオ)	最大320分
MONO	モノラル録音	最大160分

お知らせ

- 1 枚の MD にステレオ録音、2 倍長時間録音、4 倍 長時間録音を混ぜて録音することができます。
- モノラル録音では入力がステレオでも、右チャンネルと左チャンネルの音がミックスされて録音されます。 また、録音中、ヘッドホンから聞こえる音はステレオですが、録音されている音はモノラルです。
- 2倍・4倍長時間録音をした曲は、2倍・4倍長時間 再生に対応していない機器では再生できません。 対応していない機器で再生すると、無音状態となり ます。(機器によっては、動作・表示の異なる場合 があります。)
- モノラル録音した曲は、モノラル再生に対応していない機器では再生できません。

## 4倍長時間録音(LP4)についてのご注意

4 倍長時間録音 (LP4) は、特殊な圧縮方式によって、 長時間のステレオ録音を実現しているため、ごくまれに 雑音が録音される場合があります。

音質を重視する録音を行うときは、ステレオ録音(SP) または2倍長時間録音(LP2)をおすすめします。

# ATRAC (音声圧縮技術)について

ATRAC (Adaptive TRansform Acoustic Coding) は、 人の耳には聞こえない音をカットして音楽データを約1/5 に圧縮します。

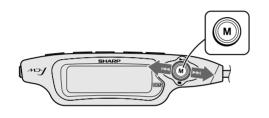
聴覚心理学に基づいてデータが取捨選択されるので、聴感上 の音質が損なわれにくくなっています。

この機器では音楽データを約1/10または1/20に圧縮する、ATRAC3という圧縮方式も採用しています。

この方式を用いることにより、ステレオで2倍・4倍の 長時間録音を可能としています。

# 自動で曲番をつける

## アナログ録音のとき



- 1 録音の一時停止中または録音中に、 を押す。 メニュー選択モードになります。 メニューの頭文字 2 (M) を **★** または **★** 方向に動かして、 MARK? "M(MÀŔK)"を選んで を押す。 メニューの内容 ♥ または ▶ メニューの頭文字 GROUP 方向に動かして、 "A(AUTO)"を選んで AUTO? を押す。 メニューの内容
- メニューの選択は、25 秒以内に行ってください。
- 操作中に、 CLEAR を押すと1つ前の表示に戻ります。

# [ オートマーク " A ( AUTO )"] 1 秒以上の無音があると、自動的に曲番がつきます。

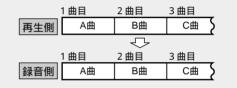


[マークオフ "O(OFF)"] ひと続きの曲として録音します。



# デジタル録音のとき

CDやMDから録音するときは、CDやMDについている曲番と同じ所に、曲番がつきます。



下記のような場合、正しい位置に曲番がつかないことがあります。

- ・信号に雑音があるとき
- ・録音時に、再生側をプログラム再生、または手動で 選曲しながら再生したとき
- ・CS・BS 放送の番組をデジタル入力で録音したとき

なお、CDの再生機器の種類によっては、デジタル入力でも曲番がつかないことがあります。

# いろいろな録音

# 手動で曲番をつける

録音中に、手動で曲番をつけることができます。



録音中に、曲番をつけたい所で REC を押す。

● 曲番が 1 つ増えます。

### 曲番の制限

- 一定の時間内に10回以上曲番をつけようとすると、
- "Śorry"が表示され、操作を受けつけなくなります。 そのときは、しばらく待ってから操作してください。

ステレオ録音のとき	40 秒以内
2 倍長時間録音のとき	80 秒以内
4 倍長時間録音のとき	160 秒以内
モノラル録音のとき	80 秒以内

# デジタル録音に関するご注意

デジタル入力で録音したMDを、さらに別のMDやDATなどにデジタル録音(コピー)することはできません。これは、SCMS(シリアルコピーマネージメントシステム)により定められた規格です。なお、アナログ入力にはこのような制限はありません。



デジタル信号





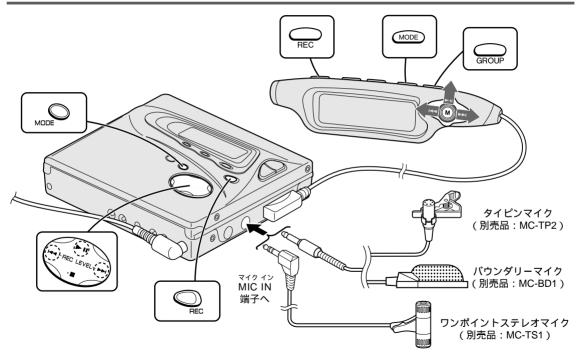
デジタル信号を デジタルで録音

デジタル接続



録音できません デジタル録音したMDを、 さらにデジタル接続で 別のMDに録音すること はできません。

# マイクを接続して、録音を始める



# マイクを接続して、録音を始める(続き)

- 1 MDを入れる。(@P.20)
- 2 マイクをつなぐ。(© P.51)
- 3 🛖 を2秒以上押す。
  - 録音の一時停止状態になります。
  - ◆本体の は押すだけで、録音の一時停止状態になります。
- 4 グループ録音するときは、GROUP を1秒以上押して、
  - " GROUP " を点灯させる。 グループ録音しないときは、 GROUP を1秒以上押して " GROUP " を消灯させてください。
- 5 を または → 方向に動かして、 録音レベルを調整する。(© P.29)
- 6 (MODE) をくり返し押して、録音モードを選ぶ。 ( NGT P.46 )

本体の 😝 または 🙀 を押しても操作できます。

7 🔘 を 🌬 方向に動かす。

本体の 🏟 を押しても操作できます。

### 一時停止する

- м を 🏚 方向に動かす。
- もう一度動かすと、録音が始まります。 このとき、曲番が1つ増えます。
- 本体の ㈜ を押しても操作できます。

### 停止する

- を う向に動かす。
- 停止後そのままにしておくと、約2分後に電源が自動的 に切れます。
- 本体の ( を押しても操作できます。

マイクから録音するときは、一定間隔で曲番がつくようになっています。 (お買いあげ時は、約5分間隔) (タイムオートマーク  $\mathcal{C}$  P.56)



録音中にタイムオートマークの設定を変更したときは、 そのときからの時間になります。

曲番のつく間隔は変えることができます。 (マークなし/10分/5分/3分 © P.56) タイムオートマークの間隔に加えて、録音中に 押すと、好きな位置で曲番をつけることもできます。

### 接続するマイクについて

- マイクは、必ずプラグインパワー方式に対応したものを ご使用ください。 プラグインパワー方式に対応したものであれば、市販の ステレオマイクも使用できます。
- プラグインパワー方式に対応していないマイクを接続すると、正しく動作しなかったり、故障の原因となります。

### プラグインパワー方式に対応したマイクとは

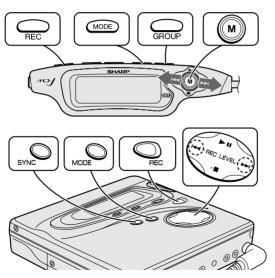
マイクには、動作用の電源を必要とするものと、必要としないものがあります。電源を必要とするマイクの中には、電池を内蔵するものと、本体から電源が供給されるものがあります。本体から電源が供給されることによって動作するマイクを、プラグインパワー方式対応のマイクと言います。

### 接続時のご注意

- 各プラグは最後まで確実に差し込んでください。接触 不良などにより、正しく録音できないことがあります。
- プラグはいつもきれいにしておいてください。汚れていると、雑音がでることがあります。
- マイクから録音するときは、OPTICAL/LINE IN端子には 何も接続しないでください。

# 音声に合わせて、録音を始める (シンクロ録音)

マイクからシンクロ録音するとき、マイクからの無音状態が3秒以上続くと自動的に一時停止になります。このとき、曲番がつきます。(録音開始後、約10秒間は一時停止しません。)再び音声が入ると、自動的に録音が始まります。



- 1 MDを入れる。(© P.20)
- 2 マイクをつなぐ。(*©* P.51)
- 3 🚃 を2秒以上押す。
  - 録音の一時停止状態になります。
  - ◆ 本体の は押すだけで、録音の一時停止状態になります。
- 4 グループ録音するときは、 GROUP を1秒以上押して、 "GROUP"を点灯させる。 グループ録音しないときは、 GROUP で1秒以上押して "GROUP"を消灯させてください。
- 5 **●** または → 方向に動かして、 録音レベルを調整する。(*☞* P.29) 本体の **●** または **●** を押しても操作できます。
- 6 MODE をくり返し押して、録音モードを選ぶ。 (☞ P.46)

メニュー選択モードになります。

メニューの頭文字 GROUP GSŦM 方向に動かして、レベル " M(MIC SYNC LEVEL) " MIC SY を選んで(M)を押す。 メニューの内容

メニューの頭文字 方向に動かして、マイク シンクロレベルを選んで High?

メニューの内容

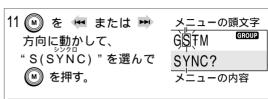
H (High): -24dBをこえると録音を開始します。

(小さな音でも録音開始)

L (Low) : -12dB をこえると録音を開始します。

(M) を押す。

- メニュー選択モードになります。
- 本体の ∞ を押しても、操作できます。 (そのときは、操作11~12を行う必要はありません。)



を押す。 GROUP シンクロ録音の一時停止状態 になります。

13マイクから音声が入ると、自動的に録音が始まる。

- ▶ シンクロ録音するとき、雑音などで録音が始まる 知らせ ときは、録音の感度を " L (Low) " に設定してくだ さい。
  - 録音の感度は、録音中でも切り換えできます。
    - 録音レベル表示( リモコン )が" MIC 21 "と" MIC 20 " の間で切り換わるとき、音が一瞬とぎれますが故障 ではありません。

# マイク録音

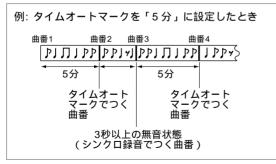
# 音声に合わせて、録音を始める (シンクロ録音(続き)

### 曲番について

3秒以上の無音状態で自動的に一時停止して、曲番がつき ます。



タイムオートマークを設定しているときは、3秒以上の無音 状態でつく曲番に加えて、一定間隔での曲番もつきます。



# 曲番のつく間隔を変える (タイムオートマーク)

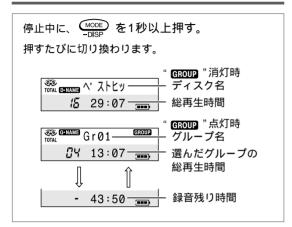
- 1 録音の一時停止中または録音中に、 **●** を押す。 メニュー選択モードになります。

O(OFF) : マークがつきません。

1 (10min): 約10分毎にマークがつきます。 5 (5min): 約5分毎にマークがつきます。 3 (3min): 約3分毎にマークがつきます。

マークの間隔は、実際の録音時間と比較して多少ずれを生じることがあります。

- メニューの選択は、25 秒以内に行ってください。
- 操作中に、 CLEAR を押すと1つ前の表示に戻ります。
- 操作を中止するには、 (᠓) を 方向に動かしてください。



- 再生専用 MD では、録音残り時間は表示されません。
- ●録音残り時間は、設定されている録音モードによって 時間の表示が異なります。
- ディスク名が記録されてないときは、" NoNAME " と表示されます。
- グループ名が記録されているときはグループ名が表示 されます。
- ●録音残り時間を表示しているときは、曲番は表示されません。

# 各曲の再生時間を確認する



グループモードでの曲番はグループ内での曲番が表示されます。

残り時間

# 経過時間・残り時間を確認する

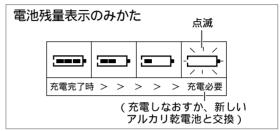
● 曲名が記録されていないときは、"NoNAME"と表示されます。

3:30

- ●この製品は、MDの標準規格に従ったカタカナ文字の表示が可能になっています。 他の機器でMDを再生した場合は、カタカナ表示にならないことがあります。
- 経過時間や残り時間の表示は、実際の時計の時間と異なることがあります。
- 再生中の曲の残り時間を表示しているときは、曲番は表示されません。

# 電池残量を確認する

電池残量は、充電池または乾電池で動作中に表示されます。



- 完全に消耗すると、" LoBATT " が表示されたあと、 電源が切れます。
- ◆ 充電池や乾電池でお使いの場合、電源を入れたときに電池 の容量を確認するために、約20秒間は電池残量表示が 安定しないことがあります。
- 動作内容によって目盛が増減することがあります。
- 付属のACアダプターで使用するときは、電池残量表示はでません。
- ◆ 充電を途中で止めて充電池を使って操作を行うと、
   " ====● "表示することがあります。
   このときの表示は、フル充電していることを示すものではありません。

# 録音した MD にタイトルをつける

名前をつけたい MD を入れてください。

### ディスク名をつけるには

停止中、動作表示が 🎇 か確認してください。

動作表示が 🖘 のときは м を 🔳 方向に動かしてください。

1 停止中に、 を押す。 メニュー選択モードになります。



メニューの頭文字

NEGBS

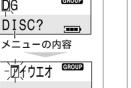
NAME?

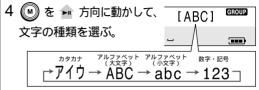
メニューの内容

- - " N ( N A M E ) " を選んで
  - を押す。
- 3 **●** を **■** または **→** 方向に動かして、
  - " D(DISC) " を選んで
  - を押す。

文字の入力状態になります。

文字の入る位置 (カーソル)





- MODE をくり返して押しても操作できます。
- 6 入れたい文字が表示されたら、
  - ∭ を押す。

- 次の文字の入る位置
- 7 続きの文字を入力する。 操作4~6をくり返し、必要な文字を入力します。
- 8 文字を入力したあと、
  - を 1 秒以上押す。 ディスク名が登録されます。

EDIT COMPLE

# 録音した MD にタイトルをつける (続き)

### グループ名をつけるには

グループモードを設定してください。

- 1 停止中に、 を押す。 メニュー選択モードになります。

- 4 **●** を **■** または **■** 方向に動かして、名 前をつけたいグループを選んで **●** を押す。 文字の入力状態になります。
- 5 文字を入力する。P.59 (操作4~8) グループ名が登録されます。

## 曲名をつけるには

- 1 曲名をつけたい曲の一時停止中に、 を押す。 メニュー選択モードになります。

NAME? メニューの内容

TRACK?

GROUP

メニューの頭文字

- **4** 文字を入力する。P.59 (操作 4 ~ 8) 曲名が登録されます。
- メニューの操作は、25 秒以内に行ってください。
- 操作を中止するには、 を 方向に動かしてください。
   (文字の入力中は CLEAR を押したあと、 方向に動かしてください。)

# スペース(空白)を入れるとき

文字の種類からスペースを選んで入力することもできますが、 (土) を押すと、カーソルが右に移動して、その部分がスペースになります。

## 入力できる文字

カタカナ

アイウエオカキクケコサシスセソタチツテト ナニヌネノハヒフへホマミムメモヤユヨ ラリルレロ ワヲンァィゥェォャュョッ゛゜ ー / □

アルファベット (大文字)

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTU VWXYZ.,/

アルファベット(小文字)

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz.,/

数字・記号

# 濁音や半濁音を入れるとき

濁音や半濁音つきの文字(「ペ」や「パ」など)は、1文字で入れることはできません。濁音や半濁音をつけたい文字を入れたあと、次の文字として濁音(\*)や半濁音(\*)を入れます。

お知らせ

● 1枚のディスクには、ディスク名を1つ、グループ 名を最大99グループ分、曲名を最大255曲分つけ ることができます。ディスク名、グループ名、曲名 には、それぞれ最大40文字入れられ、合計約 1,700文字入れられます。

- 名前に"/"を連続してつけることはできません。
- この製品でグループ録音した MD に、他の機器で ディスク名をつけないでください。正しく動かなく なることがあります。
- この製品でカタカナを入力したとき、他の機器では 正しく表示されないことがあります。
- 他の機器でカタカナ入力されたMDは、この製品では 正しく表示されないことがあります。
- ディスク名、グループ名または曲名で入力した文字が40文字を超えると"N-FULL"と表示されます。
- ◆40文字入ったディスク名、グループ名または曲名を変更するとき "NAME CUT" が表示されます。 文字を削除し、新しい文字を入れてください。
- 名前の先頭に"LP:"を入力すると、"LP:"が表示 されないことがあります。

# M D の 編集

# 録音した MD にタイトルをつける (続き)

## 文字を追加するとき 例「ヘスト」 「ベスト」

- 1 文字の入力状態にする。 ディスク名を修正するとき 『 P.59 操作1~3 グループ名を修正するとき 『 P.60 操作1~4 曲名を修正するとき 『 P.60 操作1~3
- 2 <u> または + を</u> 押して追加したい位置 の右の文字を選ぶ。



追加したい位置の右の文字

3 追加する文字を選ぶ。 ② P.59 操作4~5 追加したい文字 ポー/

4 ( を押す。

5 🌑 を 1 秒以上押す。

EDIT COMPLE

文字を削除するとき 例「BESUT」「BEST」

1 文字の入力状態にする。

ディスク名を修正するとき 『3 P.59 操作 1 ~ 3 グループ名を修正するとき 『3 P.60 操作 1 ~ 4 曲名を修正するとき 『3 P.60 操作 1 ~ 3

2 <u></u> または <u>+</u> を 押して削除したい文字を 選ぶ。

ABCDE GOUR BESUT 削除したい文字

3 💭 を押す。

ABCDE GROUP
BEST-

4 🔘 を 1 秒以上押す。

EDIT GROUP

COMPLE \_\_\_\_

# 文字を変更するとき

変更したい文字を削除したあと、新しい文字を追加して ください。

# 他の MD からタイトルをスタンプする

### スタンプする前に

次のような、同じ曲を録音したMDが2枚あるときは、1枚目のMD(マスターMD)の文字情報(ディスク名、グループ名、曲名)を同時に、もう1枚のMD(スタンプ用MD)に、スタンプすることができます。

1. マスター MD とは



曲および文字情報の 入った録音用 MD。

再生専用MDからは文字情報をスタンプすることはできません。

2. スタンプ用 MD とは



マスターMDと同じ曲が 同じ順番で入った MD。 (曲のみ)

マスターMDとスタンプ用MDの総曲数が一致して いることを確かめてください。

お知らせ

- グループ録音されていないMDから、グループ録音 されている MD にスタンプすると、ディスク名、 曲名はつきますが、グループ分けはなくなります。
- グループ録音されているMDから、グループ録音 されていないMDにスタンプすると、自動的に グループ分けされます。

### 文字情報をスタンプする



1 マスター MD を入れる。



マスター MD とスタンプ用 MD の区別をつけておいてください。

マスター MD

2 停止中に、 を押す。

メニュー選択モードになります。

3 (w) を ← または 方向に動かして、"E(EDIT)"

メニューの頭文字 NEGBS GEOU2 EDIT?

を選んで 押す。 次のページにつづく

# 他の MD からタイトルをスタンプする (続き)





6 " CHANGE MD " と表示されたら、マスター M D を 取り出す。

マスターMDを取り出すとき、電源を切らないでください。操作が中止されます。



マスター MD とスタンプ用 MD の総曲数(トラック数)が一致 していないときは、次のように表示され、電源が切れます。

(このようなときは、編集操作で) 総曲数を一致させてください。) Car

Can'tE \_\_\_\_

- メニューの選択は、25 秒以内に行ってください。
- 操作中に、 CLEAR を押すと1つ前の表示に戻ります。
- 操作を中止するには、 
   を 
   方向に動かしてください。

# 1曲を消す(トラックイレース)

1曲ずつ消すことができます。

- 消したい曲の再生中に、
  - (M) を ♪ 方向に動かして、一時停止にする。 停止中に、 
     を 
     ・ または 
     ・ 方向に動かして、 選ぶこともできます。
- 2 (M) を押す。

メニュー選択モードになります。

- メニューの頭文字 3 (⋒) を 🙀 または 🖼 GROUP 方向に動かして、 EDIT?
  - " E(EDIT) " を選んで

を押す。

を 🙀 または 🗪 方向に動かして、

" E(ERASE) " を選んで

を押す。

メニューの頭文字

ERASE? メニューの内容

メニューの内容

GROUP **ERASE** 

<sub>(確認表示です)</sub>OK ? 

GROUP **EDIT** 

- 曲が消えます。
- 消した曲以降の曲番は、1つ ずつ小さくなります。
- COMPLE
- メニューの選択は、25 秒以内に行ってください。
- 操作中に、 ( ) CLEAR を押すと1つ前の表示に戻ります。
- 操作を中止するには、(M) を 方向に動かしてください。

# 続けて他の曲を消すには

操作1~5をくり返します。

グループ内のすべての曲を消すと、そのグループと お知らせ グループ名は消えます。

曲を消すと、もとには戻せません。 消してもよいか、よく確かめてから操作して ください。

# M D の 編 集

# すべての曲を消す (ォールイレース)

全曲を消すことができます。

1 停止中に、 
 を押す。

メニュー選択モードになります。

2 参 を ← または ➡ 方向に動かして、

NEGBS GOODS

" E ( E D I T ) " を選んで

を押す。

方向に動かして、

"A(ALL ERASE)"を 選んで(M)を押す。 メニューの頭文字
AN
ALL ER
メニューの内容

メニューの頭文字

ERASE OK ?

(確認表示です)

4 🔘 を押す。

すべての曲が消えます。

EDIT
COMPLE \_\_\_\_

- メニューの選択は、25 秒以内に行ってください。
- 操作中に、 CLEAR を押すと1つ前の表示に戻ります。
- 操作を中止するには、 (M) を ▼ 方向に動かしてください。

# 曲を分ける(デバイド)

1つの曲を2つに分けることができます。

- 1 再生中に、曲を分けたいところで、
  - (™) を 🔤 方向に動かして、一時停止にする。
- 2 (M) を押す。

メニュー選択モードになります。

3 (⋒) を 🙀 または 🖼 方向に動かして、 "E(EDIT)"を選んで

を押す。



- または 方向に動かして、
  - メニューの頭文字 GROUP DEEMAN DIVIDE "D(DIVIDE)"を選んで メニューの内容

を押す。

DIVIDE OK ? 

(確認表示です)

を押す。

GROUP **EDIT** 

COMPLE

- 曲が分けられ、うしろの曲の 頭で一時停止状態になります。
- 分けた曲以降の曲番は、1つ ずつ大きくなります。
- メニューの選択は、25 秒以内に行ってください。
- 操作中に、 ( ) CLEAR を押すと1つ前の表示に戻ります。
- 操作を中止するには、 (M) を 方向に動かしてくだ さい。

## 分ける曲に曲名がついているとき

曲を分けると、両方の曲に同じ曲名がつきます。 ただし、"T-FULL"状態では、うしろの曲に曲名がつかない ことがあります。(©FP.87)

### 分けられる曲数について

1枚のMDで最大255曲まで曲を分けることができます。 ただし、254曲以下でも曲を分けられないことがあります。 ( 摩 P.88)

# 曲をつなぐ(コンバイン)

連続した2つの曲を1つにつなぐことができます。

- 1 つなぐ後ろの曲を再生中に、
  - を ▶ 方向に動かして、一時停止にする。 選ぶこともできます。
- 2 (M) を押す。 メニュー選択モードになります。
- メニューの頭文字 NEGB 方向に動かして、 EDIT? "E(EDIT)"を選んで メニューの内容 を押す。
- 方向に動かして、 C(COMBINE) "を選んで

メニューの頭文字 DOEMAN COMBIN メニューの内容

GROUP

GROUP 03 +

04ok?

- を押す。
  - 曲がつながり、つながった曲の頭で一時停止状態になります。 (操作1を停止中に行ったときは、停止状態になります。)
- つないだ曲以降の曲番は、1つずつ小さくなります。
- メニューの選択は、25 秒以内に行ってください。
- 操作中に、 CLEAR を押すと1つ前の表示に戻ります。
- ●操作を中止するには、 (M) を 方向に動かしてください。

# つなぐ曲に曲名がついているとき

曲名は、前の曲のものになります。ただし、前の曲に曲名 がついていないときは、うしろの曲名がつきます。

こんなときは、つなげられないことがあります

- デジタル入力で録音した曲と、アナログ入力で録音した曲。
- 12 秒以下の短い曲。
- 録音モード(ステレオ録音、2倍長時間録音、4倍長時間 録音、モノラル録音)の異なる曲。

# 離れた2つの曲をつなぐとき

「ムーブ ( © P.69 )を使って2つの曲を連続させたあと、 つないでください。

グループにしている曲はグループ内の曲しかつなぐことが できません。別のグループの曲とつなぐときは「グループ チェンジ ( 🖾 P.71 )を使ってグループを移動させたあと つないでください。

GROUP

# 曲を移動する(ムーブ)

曲を希望する位置に移動することができます。

- 移動したい曲の再生中に、
  - を 🖿 方向に動かして、一時停止にする。 停止中に、● を 🕶 または 🗪 方向に動かして、 選ぶこともできます。
- 2 (M) を押す。

メニュー選択モードになります。

■ または ■ メニューの頭文字 NEGB 方向に動かして、

または 🗪

- " E(EDIT) " を選んで
- を押す。

メニューの頭文字 DCEMAN MOVE? **THE** 

メニューの内容

GROUP

---

方向に動かして、

"M(MOVE)"を選んで

メニューの内容 GROUP 05 →

01ok? 

を ⋘ または ▶ 05 → 方向に動かして、移動先を 030k? 選ぶ。 移動先の曲番(確認表示です)

- を押す。
- 曲が移動し、その曲の頭で一時停止状態になります。 (1の操作を停止中に行ったときは、停止状態になります。)
- 移動した曲以降の曲番は、自動的に新しい曲番に 変わります。
- ★ニューの選択は、25秒以内に行ってください。
- 操作中に、 CLEAR を押すと1つ前の表示に戻ります。
- ●操作を中止するには、(m) を 方向に動かしてくだ さい。

# 別のグループに移動するとき

グループ録音している曲は、グループ内での移動しかできません。 別のグループに移動するには「グループチェンジ」 (© P.71)を使って曲を移動してください。

# グループ録音した MD では、さらにこんな編集ができます

グループネーム (©F P.60)

グループ名をつけて探しやすくすることができます。 もちろんディスク名や曲名も入ります。

グループチェンジ (©F P.71) ちがうグループに曲を

移動することができます。

グループ1 グループ2 グループ3 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 | 4 A曲;B曲;C曲;D曲|E曲;F曲;G曲|H曲;I曲;J曲;K曲

グループトップムープ グループ1 グループ2 グループ3 3 4 1 12 3 4 1 12 3 4 1 12 3 4 1 12 3 4 1 12 3 4 4 1 12 3 4 4 1 12 3 4 4 1 12 3 4 4 1 12 3 4 4 1 12 3 4 4 1 12 3 4 4 1 12 3 4 4 1 12 3

録音したグループを MDの先頭に移動する ことができます。

グループ1 グループ2 グループ3 1 |2 |3 |4 |1 |2 |3 |4 |1 |2 |3 |H曲||曲||J曲||K曲||A曲||B曲||C曲||D曲||止曲||州曲||

グループイレース (電 P.73) グループ内の曲をまとめ て消すことができます。

グループ1 グループ2 /ングループ 1 12 13 14 1 12 13 14 1 12 13 A曲,B曲,C曲,D曲 L曲,M曲,N曲,O曲,P曲,Q曲,R曲

グループリザーブ (© P.74)

あらかじめグループを 作成し、あとからその グループの中に録音 することができます。 グループ1 1 12 13 14 A曲,B曲,C曲,D曲 グループアレンジ (© P.75)

グループ録音されたMDで、ノングループの曲が途中にあった場合は、ノングループの曲をグループの後に移動することができます。

グループ1 /ングループ グループ2 /ン 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 | 4 | 4 A曲B曲C曲D曲E曲F曲 G曲H曲 I曲 J曲 K曲P曲

グループ1 グループ2 /ングループ 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 A曲B曲C曲D曲H曲 I曲 J曲 K曲 E曲 F曲 G曲P曲

グループキャンセル (電 P.76)

グループ情報を全て消 去することができます。 グルーブ1 グルーブ2 グルーブ3 1 |2 |3 |4 |1 |2 |3 |4 |1 |2 |3 A曲|B曲|C曲|D曲|H曲||由||J曲||K曲||L曲||M曲||N曲

お知らせ

- グループ録音したMDを他の機器で編集すると正しく 動作しないことがあります。

グループ録音した MD は、グループモードが解除されていると編集できないメニューがあります。 グループモードを設定して、操作してください。

# 曲を別のグループに移動する(グループチェンジ)

ちがうグループに曲を移動することができます。

- 1 移動したい曲の再生中に
  - (M) を 🗪 方向に動かして、一時停止にする。 選ぶこともできます。
- 2 (M) を押す。 メニュー選択モードになります。
- メニューの頭文字 を 🙀 または 🗪 NÈĠB 方向に動かして、 "G(GROUP)"を選んで GROUP?

■ または ■ 方向に動かして、 "C(GrCHANGE)"を

を押す。



メニューの内容

GROUP

■ または ■ Gr02 → 方向に動かして、移動先 Gr01 のグループを選ぶ。 移動先のグループ(確認表示です)

を押す。

GROUP **EDIT** COMPLE

ちがうグループの最後に曲が移動し、移動した曲の頭で 一時停止状態になります。(操作1を停止中に行ったとき は、停止状態になります。)

- メニュー選択中は、25秒以内に操作を行ってください。
- 操作中に、 CLEAR を押すと1つ前の表示に戻ります。
- 操作を中止するには、 (M) を 方向に動かしてくだ さい。
- グループ内のすべての曲を別のグループに移動する と、そのグループとグループ名は消えます。 知らせ
  - ノングループの曲も、同じ操作でグループに移動で きます。

# グループを先頭に移動する(グループトップムーブ)

録音したグループをMDの先頭に移動することができます。

1 停止中に、移動したいグループを選ぶ。( ☞ P.37 )

2 (м) を押す。

メニュー選択モードになります.

を 🙀 または 🗪 方向に動かして、

メニューの頭文字 NÈĠBS GROUP GROUP?

メニューの内容

"G(GROUP)"を選んで

を押す。

፞ または ➡ 方向に動かして、

グループ トップムーブ "T(GrTOPMOVE)"を メニューの頭文字 GROUP TÉRAC **GrTOPM** メニューの内容

Gr02 Gr01 (確認表示です) (M) を押す。

GROUP **EDIT** COMPLE

グループが MD の先頭に移動します。

- サニュー選択中は、25秒以内に操作を行ってください。
- 操作中に、 CLEAR を押すと1つ前の表示に戻ります。
- さい。

お知らせ

- グループ名が記録されていると、グループトップ ムーブをしてもグループ名は変わりません。
  - ノングループや曲が録音されていないグループは グループトップムーブすることはできません。

# **グループを消す**(グループイレース)

グループ内の曲をまとめて消すことができます。

1 停止中に、消したいグループを選ぶ。(☞ P.37)

2 (M) を押す。

メニュー選択モードになります。

■ または ■ 方向に動かして、

"G(GROUP)"を選んで

を押す。

メニューの頭文字 GROUP

GROUP?

メニューの内容

■ または ■

方向に動かして、

"E(Gr&TrERASE)"を 選んで(M)を押す。

メニューの頭文字 GROUP ŦĒŔAC Gr&TrE メニューの内容

GROUP **ERASE** OK ? 

(確認表示です)

を押す。

GROUP FDIT COMPLE

- ●選んだグループが消えます。
- 消したグループ以降のグループにグループ名がついて いないときは、グループ番号が1つずつ小さくなり ます。
- メニュー選択中は、25秒以内に操作を行ってください。
- 操作中に、COLEAR を押すと1つ前の表示に戻ります。
- ●操作を中止するには、(M) を 方向に動かしてくだ さい。

グループイレースすると、そのグループとグループ名も お知 消えます。 らせ

グループを消すと、もとには戻せません。 消してもよいか、よく確かめてから操作して ください。

# 録音する前にグループを作成する(グループリザーブ)

あらかじめグループを作成し、あとからそのグループの中に録音することができます。

- 1 停止中に、 を押す。 メニュー選択モードになります。
- 2 **●** を **★** または **★** 方向に動かして、

" G(GROUP) " を選んで

(動) を押す。

NEGBS GROUP? === メニューの内容

メニューの頭文字

GROUP

3 **●** を **→** または **→** 方向に動かして、

"R(GrRESERVE)"を選んで (M) を押す。

文字の入力状態になります。

メニューの頭文字
TERAC
GROUP
GrRESE
メニューの内容

ーアイウエオ GROUP

4 グループ名を入力する。(©〒 P.59 操作4~7) 名前を入力しないとグループを作成することはできません。

- メニューの選択は、25 秒以内に行ってください。
- 操作中に、 CLEAR を押すと1つ前の表示に戻ります。
- 操作を中止するには、 方向に動かしてください。

#### 作成したグループに録音するには

「グループを選んで録音するには」(©  $^{\circ}$   $^{\circ}$ 

お グループリザーブしても曲が録音されていないと、再生されません。(グループ名も表示されません。) グループを確認したいときは、「聞きたいグループをさがすには」(『\*\*\* P.37 ) をごらんください。

# ノングループの曲をグループの後に移動する(グループアレンジ)

グループ録音された MD で、ノングループの曲が途中にあった場合は、ノングループの曲をグループの後に移動することができます。

1 停止中に、 を押す。 メニュー選択モードになります。

2 **●** を **■** または **■** 方向に動かして、

メニューの頭文字 NEGBS GROUP

" G(GROUP) " を選んで **(M)** を押す。

GROUP? == メニューの内容

メニューの頭文字

メニューの内容

3 **●** を **■** または **■** 方向に動かして、

"A(GrARRANGE)"を 選んで ℳ を押す。

EDIT

OK ?

(確認表示です)

4 例 を押す。

EDIT
COMPLE ===

ノングループの曲がグループの後に移動します。

- メニューの選択は、25 秒以内に行ってください。
- 操作中に、 CLEAR を押すと1つ前の表示に戻ります。

お グループアレンジをすると、ノングループの曲知はすべて後に移動されるため、元の曲順がわからなくなります。

# グループ情報を消去する(グループキャンセル)

グループ情報を全て消去することができます。 グループ情報を消去すると、グループ録音していないMDに なります。

1 停止中に、(M) を押す。

メニュー選択モードになります。

を 🙀 または 🖼 方向に動かして、

(M) を押す。

NÈĠBS

"G(GROUP)"を選んで

GROUP? メニューの内容

メニューの頭文字

GROUP

■ または ■ 方向に動かして、

" C(GrCANCEL) "を 選んで(M)を押す。

メニューの頭文字 GROUP TERA GrCANC メニューの内容

FDIT OK ? 

(確認表示です)

4 ((()) を押す。

**EDIT** COMPLE

グループ情報がすべて消去されます。

- サニューの選択は、25秒以内に行ってください。
- 操作中に、 ( ) CLEAR を押すと1つ前の表示に戻ります。
- 操作を中止するには、 (M) を 方向に動かしてくだ さい。

グループキャンセルすると全てのグループ情報 が消去されます。

消してもよいか、よく確かめてから操作して ください。

# 誤動作防止について

混雑した電車などで、誤って操作ボタンが押されても、現在の状態が変わらないようにすることができます。 (本体とリモコンは別々に機能します。)

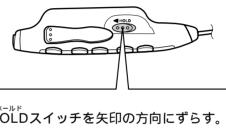


電源が OFF の状態でも電池または AC アダプターが つながっている状態であれば設定できます。

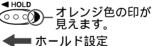
#### 解除するには

ホールド設定の状態で (意) を 2 秒以上押す。





HOLDスイッチを矢印の方向にずらす。



#### 解除するには

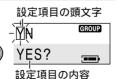
矢印と反対の方向にずらします。

電源を切った状態でホールド設定をすれば、誤って電源が 入ることなく、電池の消耗を防ぐことができます。

# 便利な使いかた

# 初期設定を変える

- **1** MDを入れる。(☞ P.20)
- 2 停止中に、 を押す。
- 4 (w) を ⋅⋅⋅ または →・ 方向に動かして、 「メニュー」を選んで (w) を押す。



メニューの内容

メニューの頭文字

-BAPDL

**BEEP** 

GROUP

メニュー	設定工	頁目
B(BEEP) キータッチ音	Y(YES) 鳴らす	N(NO) 消す
A(AUTO PLAY) オートプレイ	Y(YES) 設定	N(NO) 解除
P(PowerSave) オートパワー セーブ	Y(YES) 設定	N(NO) 解除
D(D-LEVEL) デジタル録音 レベルモード	1(D.L 1) 設定保持	2(D.L 2) 設定解除
L(LIGHT) ●3 色 LED の照明 ●リモコンの バックライト	N(NORM) A 設定内容について 参照ください。	(ALL) O(OFF) Tは次のページを

印は、お買いあげ時の設定です。

- メニュー選択中は、25秒以内に操作を行ってください。
- 操作中に、 CLEAR を押すと1つ前の表示に戻ります。

#### キータッチ音

操作したときに"ピッ"という音を鳴らさないようにすることができます。

#### オートプレイ

MDを入れても、自動再生しないようにすることができます。

#### オートパワーセーブ

振動が多い所で使用するときは、解除すると音とびをしに くくすることができます。

(電池持続時間は短くなります。)

#### オートパワーセーブについて

再生中は最大約40秒間(ステレオ(SP)モード時)の音楽情報を蓄積しています。その蓄積時間を5~40秒の間で自動的に調整して、消費電力を少なくするのが、「オートパワーセーブ」です。この機能を解除すると、蓄積時間は調整されません。

- AC アダプターで使用するときは、設定にかかわらず 約 40 秒になります。
- ●録音されたときの録音モードにより、蓄積時間は異なります。

#### デジタル録音レベルモード

「D.L 1」: デジタル録音レベルを一度調整すると、設定内容は、 録音を停止しても保持されます。

「D.L 2」: 録音を停止するごとに、デジタル録音レベルは、 「D.L 0dB」に戻ります。

#### 3 色 LED の照明および、 リモコンのバックライト

本体の3色LEDやリモコンの照明パターンを変更することができます。

「NORM」:

3色LED 常に点滅

リモコンのバックライト 操作時約 10 秒点灯

「ALL」:

3色 LED 常に点灯

リモコンのバックライト 操作時約 10 秒点灯(AC アダプ

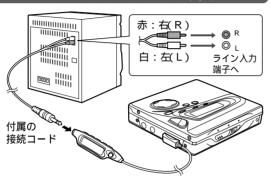
ターで使用したときは、常に点灯)

「OFFı:

3 色 LED 点灯しません リモコンのバックライト 点灯しません

# 外部機器と接続する

#### ステレオやラジカセで聞く



- ●他の機器で録音するときは、この製品のキータッチ音を、 消しておいてください。(♥〒P.78)
   キータッチ音を消さないと、キータッチ音も録音されます。
- 録音は、アナログ録音になります。
- 文字情報は記録されません。

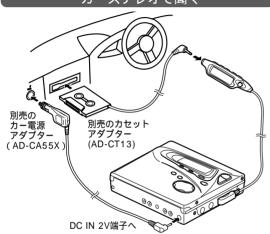
お 別売品の光デジタルケーブルとデジタルサウンドカード 知 を使うと、パソコンの音楽データをMDに録音すること ができます。 せ

#### 市販のヘッドホンで聞く



使用するヘッドホンによって、電池持続時間が変わります。 ヘッドホンは、直接本体につなぐこともできます。

#### カーステレオで聞く



- 音量は、この製品とカーステレオの両方で調整してください。
- 運転中は、MDポータブルレコーダーを操作しないでください。事故の原因となります。
- 車内など高温になる場所には、放置しないでください。 本体が熱くなると、液晶表示部全体が濃い青色になり、 表示が見えにくくなります。温度が下がると正常に表示 されます。

#### カー電源アダプターについて

カ - 電源で使用するときは、別売のカー電源アダプター (AD-CA55X)が必要です。

指定以外のカー電源アダプターは使用しないでください。

カー電源アダプターで使用するときは、充電池を取り 出してください。

充電池が入っていると、再生中に車のエンジンを"切" にしても再生が続き、本体の電源は切れません。

AD-CA55Xを使用すればこのような使いかたができます。

1.再生中に車のエンジンキーを"切"にすると、この 製品の電源も切れます。

(一部、切れない車種もあります。)

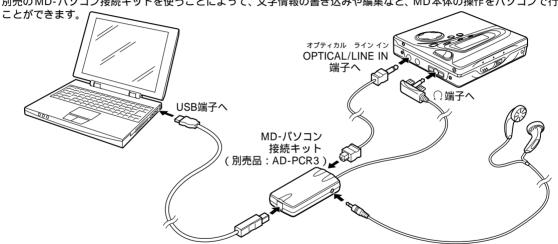
2.このあと、エンジンキーを"入"にすると、止めた 曲の頭から再生が始まります。



# 外部機器と接続する(続き)

#### パソコンで MD 本体を操作する

別売のMD-パソコン接続キットを使うことによって、文字情報の書き込みや編集など、MD本体の操作をパソコンで行う



- 接続可能なパソコンの仕様は、あらかじめカタログなどでご確認ください。
- パソコンで操作中は、本体表示部に "PC" と表示され、本体では操作できません。 パソコンでの操作を中止するときは、本体の停止ボタンを 1 秒以上押すと、本体で操作できるようになります。
- 接続や操作方法などくわしくは、「AD-PCR3」の取扱説明書をごらんください。

# 充雷池について

#### ニッケル水素充電池の特性について

- ●付属の充電池は、ニッケル水素充電池です。
- はじめて充電するときや、長期間使用しなかったあと では、電池持続時間が短くなることがあります。 通常の使用時間に戻すには、充電と再生を4~5回 くり返してください。
- 完全に消耗せずに充雷をくり返すと、雷池持続時間が 短くなります。このことをメモリー効果といいます。 通常の使用時間に戻すために、この製品では充電時に メモリー効果を読み取り、必要に応じて自動的に充電池 を放雷させることができます。(リフレッシュ図 P.17)
- 充電は5 ~ 35 の範囲で行ってください。 0 以下では、充電状態に入らないことがあります。

#### 交換時期について

- 充電可能回数は、約300回です。
- 充電池は消耗品のため寿命があり、使用条件や長期間の 未使用などにより、電池持続時間が短くなることがあり ます。
- 電池持続時間が極端に短く(半分以下)なったり、充電 できなくなったときは、新しい充電池と交換してください。 (別売品: AD-N55BT)

#### リサイクルご協力のお願い

充電式電池は、ニッケル水素電池を使用しています。 この雷池は、リサイクル可能な貴重な資源です。 雷池の交換、廃棄に際しては、リサイクルにご協力くだ さい。



ニッケル水素電池の リサイクルマークです。

Ni-MH

- ご使用済みの電池は、「当店は充電式電池のリサイクルに 協力しています。」のステッカーを貼ったシャープ商品 取り扱いのお店へご持参ください。
- リサイクルのときは、次のことにご注意ください。 ・(+)端子と(-)端子にテープを貼る。
  - 外装カバー(被覆・チューブなど)をはがさない。
  - 分解しない。

# こ参考に

# 「故障かな?」と思ったら

次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。 それでも具合の悪いときは、94ページの「保証とアフター サービス」をごらんのうえ修理を依頼してください。

#### 電源が入らない

- → AC アダプターがはずれていませんか。 ©FP.18
- ➡ 電池が消耗していませんか。

- ©FP.16 ØFP 77
- → 誤動作防止状態になっていませんか。
- ➡「つゆつき現象」がおきていませんか。 ©P.85
- → 衝撃や静電気などの影響を受けていませんか。© P.85

#### 音が聞こえない

- → 音量が最小になっていませんか。 © P.35
- → リモコンやヘッドホンがはずれていませんか。 © P.34
- → 音楽用 MD 以外の MD データディスクを 再生していませんか。

#### 操作ボタンを押しても操作ができない

- ➡ 誤動作防止状態になっていませんか。 ☞P.77
- → 充電中ではありませんか。

@FP.16

➡ 電池が消耗していませんか。

- @FP.16
- → リモコンやヘッドホンがはずれていませんか。 © P.34

#### 音がとぎれる

➡ 電池が消耗していませんか。

- @FP.16
- ➡ 振動が多い場所で使用していませんか。

#### MD が取り出せない

→ 曲番や文字情報などの書き込み中では
ありませんか。(\* T-EDIT "表示)

@FP.31

→ 録音中、または編集中ではありませんか。

#### 録音や編集ができない

- → MD が誤消去防止状態になっていませんか。
- ➡ 録音レベルが調整されていますか。

☞P.20 ☞P.29

- ➡ 他の機器と正しく接続されていますか。 ☞P.22
- → 録音中または編集中に、ACアダプターがはずれたり停電になっていませんか。
- ➡ 誤動作防止状態になっていませんか。 ☞P.77
- → 入力可能なサンプリング周波数ですか。 © P.23
- → 他の機器の光出力が出ていますか。 他の機器の取扱説明書を読んでください。

#### 充電できない

- → 充電池が入っていますか。
- → 端子が汚れていませんか。

☞P.16

- グループ録音した MD でグループが使えなくなった

  → 他の機器でTOCが書き換えられた可能性があります。
- 名前のカタカナがローマ字になり正しく表示されない
- → 他の機器でTOCが書き換えられた可能性があります。

#### 異常が起きたら

この製品を使用中に、衝撃、過大な静電気、または落雷によってコンセントから異常な電圧が流れた場合や、誤った操作をした場合などに、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。

このようなときには、次のようにしてください。

- AC アダプターをコンセントからはずす。
- 2 電池をはずす。
- ❸ 約30秒間そのままにしておく。
- ◆ AC アダプターをコンセントにつないで操作する。

# ご注意

- この製品をテレビ、スピーカーなど磁気の帯びた ものの近くで使用したり、放置しないでください。 故障の原因となります。
- ラジオやテレビに雑音や映像の乱れが生じるときは、 この製品を離してください。
- MDによっては、記録された各情報に異常があるとき、音がとぎれたり、再生の途中で停止したりすることがあります。

このようなときは、故障と思われて修理を依頼される前に、他のMDでもお確かめください。

#### つゆつき現象について

次のような場合には、内部のレンズやディスクにつゆ (水滴)がつくことにより、正常な動作をしなくなること があります。

- 暖房をつけた直後
- 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき
- 冷えた所から急に暖かい所に移動したとき



#### つゆを取るには

MDを取り出して約1時間くらい置いておけば、つゆが取り除かれ、正常な動作をするようになります。

# と参考に

# こんな表示がでたら

表示	意味		
BLANK	●音楽や文字情報が記録されていない		
	[ 録音された MD と取り換えてくだ		
	さい]		
busy	●曲を移動中		
Can'tC	● コピー禁止のものから録音しようと		
	した		
	●音楽以外(データなど)の信号を		
	録音しようとした		
	[アナログ入力で録音してください]		
Can'tE	●編集できない		
	[別の曲を編集してみてください]		
Can'tL	● MD 取出しつまみを操作しながら		
	録音、編集しようとした		
Can'tP	●再生できない		
Can'tR	<ul><li>●ショックやディスクのキズで正しく</li></ul>		
	録音できなかった		
Can'tS	<ul><li>ディスクにキズがついていたりして、</li></ul>		
Can'T	情報を読み取れない		
Can'tU	[ MDをもう一度入れ直すか他のMD		
	と取り換えてください]		

表示	意味
Can'tSTAMP	●スタンプできない
	[曲数を確かめてください]
Can'tW	●TOC情報を正しくMDへ記録でき ない
CH	● 充電中に操作をしようとした
(本体に表示)	
D-FULL	● MD に録音できる空きがない
DEFECT	●ディスクにキズがある
	[ 再生した音が異常であれば録音を
	やり直すか他の録音用MDと取り換
	えてください]
Er-MD	●自己診断により故障と判断した
	[ 修理を依頼してください ]
G-FULL	●グループ数が 99 をこえている
	[ 不要なグループを消してください ]
HOLD	●誤動作防止状態になっている
LoBATT	● 充電池や乾電池の残量がなくなった
LOCKED	●録音中、または編集中にMDを取り
	出そうとした
	[電源を切ってから MD を取り出し
	てください]

表示	意味
N-FULL	● ディスク名・グループ名・曲名が40 文字をこえている [ ディスク名・グループ名・曲名を短く してください]
NoDISC	●MDが入っていない
noSIG.	<ul><li>●デジタルケーブルの接続不良</li><li>●再生する機器から出力信号が出ていない [再生する機器は AC 電源を使ってください]</li><li>●入力した信号が適切なサンプリング 周波数ではない</li></ul>
NoTRACK	●再生する曲がない [曲のあるグループ、ノングループを 選んでください]
PLAYmd	●再生専用MDに録音や編集をしよう とした
POWER?	● 充電スタンドに異常がある [修理を依頼してください]
PROTECTED	● MDが誤消去防止状態になっている
Sorry	<ul><li>●曲番を検索中または書き込み中の ため操作できない [少し待って操作してください]</li></ul>

表示	意味
T Form	● ディスクへ記録した情報に異常がある [すべての曲を消し、録音をやり直して ください]
T-FULL	●文字情報(ディスク名・グループ名・ 曲名など)または曲番情報を記録す る空きがない
TEMP!	● 温度が高くなりすぎた [電源を切ってしばらく休ませてくだ さい]
Tr. Protect	●曲が誤消去防止状態になっている [曲を録音した機器で編集してください。またはすべての曲を消してください]
?DISC	●音楽以外( データなど )が入ったMD を使用した [ データなどが入った MD は再生 できません ]
?GrForm	● グループ録音やグループリザーブができない 「ディスク名を消して、やり直してください]

には数字や記号が入ります。

● 操作を受け付けない場合など、本体では"ーー"と表示 されることがあります。内容についてはリモコンの表示 をごらんください。

# MDのシステム上の制約

MDは録音方法や編集のしかたによって、次のような症状がでることがありますが、故障ではありません。

MD の最大録音時間に満たなくても " D-FULL " または " T-FULL " が表示されることがある

録音時間に関係なく、曲数が最大(255曲)になる と録音できなくなります。

また、録音・編集をくり返したMDやMDにキズがある場合(その部分は自動的に録音不可となる)は、上記未満でも録音・編集できないことがあります。文字情報(ディスク名・グループ名・曲名)の合計が約1700文字を超えると編集できなくなります。

短い曲を何曲消しても録音の残り時間が増えない ことがある

MDの録音残り時間を表示するとき、12 秒以下(ステレオ録音(SP)時)の無録音部分は無視されます。

このため、短い曲を何曲消しても残り時間が増えない ことがあります。(録音モードにより秒数は異なります。) MDに録音した時間と残りの時間の合計が最大録音時間に一致しないことがある

通常は、1クラスタ(約2秒)を録音の最小単位として録音されます。これに満たない曲でも約2秒間のスペースを使います。

たとえば、3秒の曲でも2クラスタ(約4秒)の スペースを使います。

このため、表示された残り時間よりも実際に録音できる時間が少なくなることがあります。 (各秒数は、ステレオ録音(SP)時の値です。録音モードにより異なります。)

編集で曲と曲とをつなげないことがある

録音・編集をくり返して行ったMDでは、曲をつなげることができないことがあります。

録音された曲を早戻し・早送りすると、音のとぎれ が長いことがある

録音・編集をくり返して行ったMDでは、1つの曲が 分散して記録されることがあるため、早戻し・早送り 中に音がとぎれることがあります。

曲の途中で曲番がつくことがある

録音するMDにゴミやキズがあると、曲番がつくことがあります。

名前の先頭に"LP:"を入力すると"LP:"が表示されないことがある

2倍・4倍長時間録音 (LP2・LP4) した曲の曲名の先頭に"LP:"を入力すると"LP:"が表示されません。"LP"のあとに":"以外の記号や文字を入力してください。

# 音楽著作権について

放送やレコード、ディスク、テープなどの音楽作品は、著作権法によって保護されています。

したがって、次のような場合には権利者の許諾が必要です。

放送やレコード、ディスク、テープなどから録音した テープ、MDを売る、配る、譲る、貸すときなど 営利(店のBGMなど)のために、レコード、ディスク、 テープなどを演奏するとき

- ◆ くわしい内容や申請、その他の手続きについては「音楽 著作権協会」の本部またはもよりの支部へお問い合わせ ください。
- この商品の価格には、著作権法の定めにより、 私的録音補償金が含まれています。

#### 日本音楽著作権協会

# MD について

MD 自体はカートリッジに収納されていますので、ホコリ・キズ・指紋などがつきにくく手軽に取り扱えます。

ただし、カートリッジのすき間から入る砂ボコリやカートリッジのよごれなどが誤動作の原因となることもありますので、次のことに注意してください。

#### 取り扱いについて

シャッターを開けてディスクに直接触れないで! MD は絶対に分解しないで!



- ●シャッターは無理に開けるとこわれます。
- カートリッジ表面にホコリやゴミなどがついたときは、 乾いた布でふき取ってください。

#### 保管場所について

必ず専用ケースに入れて保管してください。

次のような所に置かないでください。

- 直射日光が長時間あたる場所(特に密閉した自動車内等)
- 温度や湿度の高い所
- カートリッジの中に砂やホコリが入りやすい場所(海辺や砂地等)

#### ラベルを貼り付けるときのお願い

MDカートリッジにラベルを正しく貼り付けないと、MDが内部につまって取り出せなくなることがあります。

- ラベルは指定の場所(エリア内)に正しく貼ってください。
  - (指定エリア以外には貼り付けないでください。)
- ラベルを重ねて貼り付けないでください。
- ラベルがめくれたり、浮いたりしているときは、 新しいラベルに貼り換えて使用してください。



# 仕様について

仕様変更などにより、内容が一部異なることがあります。ご了承ください。

形式	ミニディスクデジタルオーディオシステム		
録音方式	磁界変調オーバーライト方式		
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式(半導体レーザー使用)		
回転数	約 400 ~ 1,350rpm		
エラー訂正方式	アドバンスド クロス インターリーブ リードソロモン コード(ACIRC)		
音声圧縮伸長方式	ATRAC / ATRAC 3 (Adaptive TRansform Acoustic Coding) 24 ビット演算方式		
チャンネル数	ステレオ 2 チャンネル / モノラル 1 チャンネル		
サンプリング周波数	44.1kHz (32kHz・48kHzは、44.1kHzに変換して録音)		
周波数特性	20 ~ 20,000Hz ( ± 3dB)		
ワウ・フラッター	測定限界(± 0.001%W.PEAK)以下		
入力端子	ライン/光デジタル兼用、マイク(プラグインパワー対応)		
出力端子	ヘッドホン(インピーダンス 32 ) / リモコン端子兼用		
入力感度	MIC H : 入力レベル 0.25mV (インピーダンス 10k )		
	MIC L : 入力レベル 2.5mV (インピーダンス 10k )		
	LINE : 入力レベル 100mV (インピーダンス 20k )		
出力レベル	ヘッドホン : 最大出力レベル 5mW+5mW (インピーダンス 32 )		
	LINE : 規定出力 250mV (インピーダンス 10k )		
電源	本体 DC1.2V : 付属ニッケル水素充電池 (AD-N55BT) x 1		
	DC1.5V : 付属乾電池ケース(別売単3形アルカリ乾電池 x 1)		
	DC1.5V : 別売カー電源アダプター(AD-CA55X)( DC12V / 24V ○接地車用 )		
	DC2V : 付属充電スタンド		
	充電スタンド DC5V : 付属 AC アダプター (100V AC、50 / 60Hz)		

# 仕様について(続き)

75.1L++ /+ n+ PP							
電池持続時間	使用電池 モード ステレオ		2 倍長時間		4 倍長時間		
	付属充電池 (フル充電)使用時	連続録音	連続再生	連続録音	連続再生	連続録音	連続再生
	AD-N55BT	約8時間	約 13.5 時間	約 11 時間	約 16 時間	約 14 時間	約 18.5 時間
	市販高容量単3アルカリ乾電池	連続録音	連続再生	連続録音	連続再生	連続録音	連続再生
	1 本使用時(充電池収納)	約9時間	約 20 時間	約 14 時間	約 25 時間	約 19.5 時間	約 29 時間
	市販高容量単3アルカリ乾電池1本	連続録音	連続再生	連続録音	連続再生	連続録音	連続再生
	+ 付属充電池(フル充電) 約19時間 約35時間		約 27.5 時間	約 42.5 時間	約 36.5 時間	約 49 時間	
	(持ち歩いて使用すると、電池持続時間は短くなります。)						
	● 連続録音時間: アナログ入力で音量レベル "VOL 0 " LIGHT OFF時						
	● 連続再生時間: 音量レベル " VOL 15 " LIGHT OFF時						
	● 乾電池のメーカーや種類および(				· · · · · · ·		
	● フル充電とは、約 3 時間充電をして電池残量表示が消えてから、さらに約 2 時間充電を続けた状態			がけた状態を			
	言います。						
充電時間	約3時間(約90%)約5時間(フル充電)						
外形寸法	71.9(幅)x15.7(高さ)x78.9(奥行)mm						
質量	約 128 g (充電池含む)						

# 別売品について

この製品を正しく動作させるために、別売品は指定のものをお使いください。

AC アダプター	100V ~ 240V ワールドワイド対応
(AD-SS70AP)	(コードの長さ:約 1.8m)
光デジタルケーブル	角形プラグ 3.5mm 丸形プラグ
(AD-M1DC)	(コードの長さ:約1m)
光デジタルケーブル	3.5mm丸形プラグ 3.5mm丸形プラグ
(AD-M2DC)	(コードの長さ:約1m)
デジタルサウンドカード (AD-AJ2)	
MD- パソコン接続キット	USB ケーブル / 光デジタルケーブル
(AD-PCR3)	(コードの長さ:約1.5m/約30cm)
ニッケル水素充電池 (AD-N55BT)	1.2 V、1400mAh
カー電源アダプター	12V / 24V ○接地車専用
(AD-CA55X)	(コードの長さ:約1.5m)出力電圧:1.5V
カセットアダプター (AD-CT13)	コードの長さ:約1.5m
ワンポイントステレオマイク	プラグインパワー対応
(MC-TS1)	(コードの長さ:約 1m)
タイピンマイク	モノラル / プラグインパワー対応
(MC-TP2)	(コードの長さ:約 1m)
バウンダリーマイク	モノラル / プラグインパワー対応
(MC-BD1)	( コードの長さ:約 1.8m)

# お手入れについて

やわらかい布で軽くふきます。

汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼってふき 取り、乾いた布で仕上げてください。

接続端子やプラグが汚れていると接触不良の原因となります。 定期的に綿棒で空拭きしてください。

(水やアルコールは絶対に使わないでください。)



- ●薬品類(ベンジン・シンナーなど)は使わないでくだけさい。
- 土 変質・変色することがあります。 急 ● 油をささないでください。

ある

●油をささないでください 故障の原因となります。

#### 長年ご使用のオーディオ機器の点検を!



このような 症状は ありませんか? ACアダプタ - や コ - ドが異常に熱い コゲくさい臭いがする ACアダプタ - のコードに 深いキズや変形がある その他の異常や故障が

#### ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切り、ACアダプタ・を コンセントから抜き、電売 をはずしてから、必ず販売 店に点検をご依頼ください。 なお、点検・修理に要する 費用は、販売店にご相談く ださい。

# 保証とアフターサービス

#### 保証書(別添)

- ●保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。 保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- 保証期間 お買いあげの日から1年間です。保証期間中でも有料に なることがありますので、保証書をよくお読みください。

#### 補修用性能部品の保有期間

- 当社は、MDポータブルレコーダーの補修用性能部品を 製造打切後、8年保有しています。
- ●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

#### ご不明な点や修理に関するご相談は

●修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口(95~96ページ)にお問い合わせください。

修理のためにこの製品をお持ち込みになるときは、 リモコンなどの付属品も一緒にお願いします。 本体だけですと、故障の内容によっては修理および 検査ができないことがあります。

#### 修理を依頼されるときは、持込修理)

●「故障かな?」と思ったら(84~85ページ)を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ずACアダプタ-をコンセントから抜き、充電池などをはずしてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

#### 保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。 保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

#### 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理 させていただきます。

#### 修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料 故障した製品を正常に修復するための料金です。 部品代 修理に使用した部品代金です。

#### 便利メモ お客様へ…

お客様へ... お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電話( ) -

シャープ製品の修理・お取扱い・お手入れについて のご相談ならびにご依頼はお買いあげの販売店へ なお、転居されたり、贈答品などで保証書記載の販売店にご相談 できない場合は、下記の窓口にご相談ください。

製品の故障や部品のご購入などのご相談は - - - - - 『修理ご相談窓口』へ

(注)\*印の窓口は『持ち込み修理及び部品購入』のご相談窓口です。

製品に対するご意見・ご要望などは

- - - - - 『一般ご相談窓口』へ

#### 修理ご相談窓口

出張修理ご相談はCSセンターにご連絡ください。 受付時間 月曜日~土曜日 午前9時~午後5時40分 \*日曜日、祝日など弊社休日は休ませていただきます。

	シャープエンジニアリング株式会社				
担当地域	拠点名	電話番号	所 在 地		
	CSセンター	(011)641-4690			
	〔*札 幌	(011)641-4685	札幌市西区二十四軒1条7丁目3-17		
	北 見	(0157)36-4649	北見市三輪435		
JI. V- V-	帯広	(0155)21-6925	帯広市西8条南3T目17		
北海道	室蘭	(0143)45-4649	室蘭市中島町1-9		
	釧 路	(0154)25-4649	釧路市光陽町8-13		
	旭川	(0166)25-4649	旭川市一条通4T目左10		
	函館	(0138)51-4649	函館市五稜郭町31-17		
	青 森	(0177)38-0281	<b>青森市妙見3-3-4</b>		
青森県	弘前	(0172)27-4649	弘前市豊田3-5-1		
	八戸	(0178)44-4649	八戸市小中野2-8-16		
14 m m	秋 田	(018)863-4649	秋田市川尻町大川反170-56		
秋田県	横手	(0182)33-4649	横手市横手町六の口5		
岩手県	秋     田       横     手       岩     手	(019)638-6087	紫波郡矢巾町流通センター南3-1-1		
石 于 県	釜 石	(0193)23-4649	釜石市上中島町4-6-43		
宮城県	CSセンター	(022)288-9250			
古城県	〔*宮 城	(022)288-9142	仙台市若林区卸町東3-1-27		
山形県	山 形	(023)631-4649	山形市飯田2-7-43		
山形県	酒 田	(0234)24-4649	酒田市大町19-5		
	福島	(024)945-4649	郡山市安積町荒井方八丁33-1		
福島県	会津若松	(0242)25-4649	会津若松市山見町41-2		
	い わ き	(0246)28-4649	いわき市自由ケ丘37-10		
	CSセンター	(025)285-1513			
新潟県	[*新潟	(025)285-3663	新潟市上所中1-7-21		
	*長   岡	(0258)23-1819	長岡市摂田屋町崩2600		
	CSセンター	(03)5692-7722			
栃木県	[↑*栃 木	(028)637-1179	宇都宮市不動前4-2-41		
	[*小 山	(0282)62-5466	栃木県下都賀郡藤岡町藤岡5201		

ACT 31/ 445-446		クトーフエンジーとり	
担当地域		電話番号	所 在 地
群馬県	CSセンター	(03)5692-7722	⇒接+服₽Ⅲ4 0 7
L	〔*群馬	(027)252-4706	前橋市問屋町1-3-7
	CSセンター	(03)5692-7722	-1/=
茨城県	「*茨城	(029)241-4930	水戸市千波町1963
	大南 茨 城		つくば市栗原2857-9
l	CSセンター	(03)5692-7722	
埼玉県	*埼玉中央	(048)666-7987	さいたま市宮原町2-107-2
	大埼玉東		越谷市南荻島346-1
	CSセンター	(03)5692-7722	
	*江東	(03)3626-4642	東京都墨田区石原2-12-3
	*城 南	(03)3776-2419	東京都大田区南馬込1-5-15
東京都	*城 北		東京都板橋区東新町1-33-11
	*世田谷	(03)3707-3345	東京都世田谷区用賀3-8-18
	*田 端	(03)5692-7765	東京都北区東田端2-13-17
	*三多摩	(042)586-6059	日野市日野台5-5-4
	CSセンター	(03)5692-7722	
	[★千 葉	(043)299-8840	千葉市美浜区中瀬1-9-2
千葉県	*西 千 葉	(0473)68-4766	松戸市稔台295-1
	*東千葉	(0479)79-1181	八日市場市高字東2779-4
		(0438)37-7912	木更津市請西2-5-22
	CSセンター	(03)5692-7722	
神奈川県		(045)753-4647	横浜市磯子区中原1-2-23
147571135	*湘 南		平塚市田村1381
	大相模原	(0427)59-4195	相模原市横山2-2-12
山梨県	CSセンター	(03)5692-7722	
шжж	〔*山 梨	(055)228-5375	甲府市富竹2-1-17
	CSセンター	(054)285-9360	
静岡県	「*静 岡	(054)285-9340	静岡市曲金6-8-44
H# 149 75	*沼 津		沼津市宮前町11-4
	【*浜 松	(053)463-4680	浜松市植松町1476-2
1	CSセンター	(026)293-6612	
長野県	「*松 本	(0263)27-4694	松本市芳野8-14
	<b>*長野</b>	(026)293-6262	長野市篠ノ井塩崎東田沢6877-1
	CSセンター	(052)332-5880	
愛知県	「*名古屋	(052)332-2623	名古屋市中川区山王3-5-5
夏 和 県	* 岡 崎	(0564)24-2343	岡崎市柿田町1-21
	*豊 橋	(0532)53-4647	豊橋市下地町橋口17-1
岐阜県	CSセンター	(052)332-5880	
以半県	〔* 岐 阜	(058)273-4969	岐阜市六条南3-12-9
三重県	CSセンター	(052)332-5880	
二里県	〔*三 重	(059)232-6300	津市栗真町屋町蒲池328
	CSセンター	(076)269-1875	
富山県	〔*富 山	(076)451-2459	富山市金泉寺71-1
			(2001.054

シャープエンジニアリング株式会社

(2001.05A)

修理ご相談容口

	修理し相談念日				
	シ	<sup>′</sup> ャープエンジニアリ	ング株式会社		
担当地域	拠点名	電話番号	所 在 地		
7 III III	CSセンター	(076)269-1875			
石川県	〔*金 沢	(076)249-2434	石川郡野々市町御経塚町1096-1		
福井県	CSセンター	(076)269-1875			
180 71 71	〔*福 井	(0776)54-2459	福井市北四ツ居町625		
\w. to	CSセンター	(06)6795-2899	+:====================================		
滋賀県	〔*滋 賀 ★彦 根	(077)545-4692 (0749)24-4643	大津市栗林町11-35 彦根市東沼波町133		
	CSセンター	(06)6795-2899	多依印朱卢灰町133		
京都府	「*京都	(075)672-2378	京都市南区上鳥羽菅田町48		
N III N	大北 近 畿	(0773)23-9151	福知山市末広町6-13		
	CSセンター	(06)6795-2800	IEMETIPACE O 10		
	「*大阪	(06)6643-5331	大阪市浪速区恵美須西1-2-9		
+ == ==	* 堺	(0722)45-4651	堺市老松町1-39		
大阪府	*大阪TC	(06)6794-5611	大阪市平野区加美南3-7-19		
	*南大阪	(0724)31-1950	貝塚市沢1215		
	【*北大阪	(0726)34-4519	茨木市鮎川5-15-3		
	CSセンター	(06)6795-2899			
1	「*兵庫	(078)791-1541	神戸市須磨区弥栄台3-15-2		
兵庫県	*神戸	(078)453-4651	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18		
	*阪神	(06)6421-4877	尼崎市猪名寺3-2-10		
	L*姫 路	(0792)66-1819	姫路市青山5-7-7		
	CSセンター 「*奈良	(06)6795-2899 (0743)53-6693	大和郡山市美濃庄町492		
奈良県	*奈良南	(0743)53-6693	入和郡山市夫派庄町492   御所市茅原4-3		
$\vdash$	CSセンター	(06)6795-2899	1即月112万134-3		
和歌山県	〔*和歌山	(073)445-4615	和歌山市西小二里2-4-91		
THEATH	*南 * 紀	(0739)25-3121	田辺市稲成町441-1		
鳥取県	鳥取	(0857)27-8831	鳥取市青葉町2-204		
	CSセンター	(086)292-1707			
岡山県	(*岡山	(086)292-1709	都窪郡早島町矢尾828		
島根県	CSセンター	(0852)24-4811			
ラ 依 朱	〔*松 江	(0852)24-4810	松江市西津田3-1-10		
	CSセンター	(082)874-8071			
	(*広島	(082)874-8149	広島市安佐南区西原2-13-4		
広島県	CSセンター	(0824)28-7448			
	〔*東広島	(0824)28-7490	東広島市八本松東4-3-30		
	CSセンター 〔*福 山	(0849)51-7644 (0849)51-7654	福山市津之郷町津之郷上開地		
	CSセンター	(083)972-0870	11111111111111111111111111111111111111		
山口県	(*山 口	(083)972-0870	吉敷郡小郡町若草町4-12		
山山宗	*東山口	(0833)44-0923	下松市西豊井173-1		
	CSセンター	(087)823-5513	114171111111111111111111111111111111111		
香川県	〔*香 川	(087)823-4901	高松市朝日町6-2-8		
<i>(+ = =</i>	CSセンター	(088)625-4684	100000000000000000000000000000000000000		
徳島県	〔*徳 島	(088)625-4654	徳島市中常三島町3-11-14		
愛媛県	CSセンター	(089)971-4729			
変 垓 県	〔*愛媛	(089)971-4563	松山市高岡町178-1		

	シャープエンジニアリング株式会社									
担当地域	拠点名	電話番号	所 在 地							
高知県	CSセンター	(088)882-4021								
同州太	〔*高 知	(088)882-4635	高知市高須960-1							
	CSセンター	(092)586-1122								
福岡県	「★福 岡	(092)572-4652	福岡市博多区井相田2-12-1							
抽叫云	*南福岡	(0942)45-8211	久留米市御井旗崎3-7-14							
	【*北九州	(093)592-4677	北九州市小倉北区大手町6-12							
佐賀県	CSセンター	(092)586-1122								
区 吳 朱	〔*佐 賀	(0952)24-9450	佐賀市鍋島町八戸五本松篭2043-2							
長崎県	CSセンター	(095)844-1870								
文 明 元	〔*長 崎	(0957)52-3511	大村市古賀島町613-3							
大分県	CSセンター	(097)552-9416								
人力未	〔* 大 分	(097)552-2313	大分市松原町3-5-3							
	CSセンター	(096)366-7070								
熊本県	〔*熊本	(096)364-4777	熊本市新屋敷3-15-17							
	天 草	(0969)23-8711	本渡市港町19-3							
宮崎県	CSセンター	(0985)31-1823								
占呵乐	〔*宮 崎	(0985)31-1832	宮崎市原町4-12							
鹿児島県	CSセンター	(099)253-0250								
だりし両大	〔*鹿児島	(099)253-4600	鹿児島市鴨池新町12-1							

沖縄シャープ電機株式会社								
担当地域	拠点名	電話番号	所 在 地					
2-b /# 1F	那覇	(098)861-0866	那覇市曙2-10-1					
沖縄県	先 島	(09807)3-3603	平良市下里214-4					
鹿児島県	奄 美	(0997)53-4777	名瀬市塩浜町8-1					

#### 一般ご相談窓口

(2001.05A)

	シャープ株式会社							
東	日	本	相	談	室	TEL (043)297-4649 FAX (043)299-8280	〒261-8520	千葉市美浜区中瀬1-9-2
西	日	本	相	談	室	TEL (06)6621-4649 FAX (06)6792-5993	〒581-8585	八尾市北亀井町3-1-72

月曜日~土曜日 午前9時~午後6時 受付時間 日曜日·祝日 午前10時~午後5時

(12月30日~1月4日は休ませていただきます。)

シャープエンジニアリング株式会社								
北海道支店消費者相談室	(011)642-4649	〒063-0801	札幌市西区二十四軒 1 条7丁目3-17					
東北支店 消費者相談室	(022)288-9147	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27					
首都圈支店消費者相談室	(03)3893-4649		東京都北区東田端2-13-17					
中部支店 消費者相談室	(052)332-4649		名古屋市中川区山王3-5-5					
近畿支店 消費者相談室	(06)6794-7041		大阪市平野区加美南3-7-19					
中国支店 消費者相談室	(082)874-4649		広島市安佐南区西原2-13-4					
四国支店 消費者相談室	(087)823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8					
九州支店 消費者相談室	(092)572-4655	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1					

受付時間 月曜日~金曜日 午前9時~午後5時40分 \*土・日曜日、祝日など弊社休日は休ませていただきます。 (2001.05A)

所在地・電話番号・受付時間などは変わることがありますので、その節はご容赦願います。

#### **ACCESSORIES (page 11)**

- AC Adaptor x 1
- Headphones x 1
- Remote Control Unit x 1
- Battery Charger x 1
- Battery Case x 1

- Carrying Case x 1
- Rechargeable Battery x 1
- Rechargeable Battery Carrying Case x 1
- Connecting Cable x 1

#### POWER SOURCE (pages 16 - 19)

#### ■ Rechargeable battery

- 1. Insert the rechargeable battery.
  - (1) Open the battery compartment cover.
  - (2) Insert the  $\bigcirc$  mark of the battery first.
  - (3) Close the battery compartment cover.
- Plug the AC adaptor into an AC outlet (AC 100V) and plug the other end into the DC IN 5V jack on the battery charger.
- 3. Place the main unit on the battery charger with its front toward you.
- Use only the specified rechargeable battery (AD-N55BT).

When placing the main unit on the battery charger, the charging state is displayed on the LCD.

Display	Conditions
Scrolling	Charging.

Battery charging will be completed in 3 hours. When it is completed, " will go out.

#### ■ AC adaptor

- 1. Use the cord for plugging to the main unit. Put the cord through the slot.
- 2. Plug the cord into the DC IN 2V on the main unit.
- Plug the AC adaptor into an AC outlet (AC 100V) and plug the other end into the DC IN 5V jack on the battery charger.

#### ■ Alkaline battery power

- 1. Open the battery case supplied with the unit.
- Insert the AA size battery (LR6) into the battery case according to the direction in it and then close it.
- Align the protuberance on the battery case with the indentation on the side of the unit.
- Turn the linking screw on the battery case toward the word "LOCK", and then make sure that the battery case does not move.

 Do not insert a rechargeable battery (such as nickel-cadmium rechargeable battery) into the battery case.

#### INSERTING A MINIDISC (pages 20 - 21)

- Move the OPEN knob in the direction shown by the arrow to open the disc holder.
- Insert the arrow end of the MiniDisc first while pushing the center of the MiniDisc and close the disc holder.

#### GROUP RECORDING (pages 24 - 25)

Since this portable MD recorder adopts the 4 times long recording mode, you can record many tracks on one MD. (Supporting MDLP)

You can record tracks by the group of artists or albums, etc.

The MD can be played back by selecting the group.

#### Switching the group mode

- 1. Hold down the REC button for 2 seconds or more. The recording operation will be interrupted.
- Press the GROUP button for 1 second or more to display "GROUP".

#### To cancel the group mode:

Extinguish "GROUP" by holding down the GROUP button for 1 second or more.

#### Note

A group-recorded MD may not be operated properly when it is recorded or edited with other equipment.

#### **RECORDING ON A MINIDISC (pages 26 – 31)**

- 1. Plug the remote control into the unit.
- Insert a MiniDisc.
- 3. Connect an external equipment to the unit.
- 4. Hold down the REC button for 2 seconds or more.

- 5. To perform group recording, hold down the GROUP button for 1 second or more. "GROUP" appears.
- When the group recording is not performed, hold down the GROUP button for 1 second or more to extinguish "GROUP".
- The group recording setting will be retained until the setting is changed.
- 6. Start playback on the external equipment.
- 7 To adjust the recording level, move the  $\boxed{\mathbb{M}}$  button toward  $\boxed{\blacktriangleleft}$  or  $\boxed{\blacktriangleright}$ .
- 8. Pause the playback of the connected equipment.
- 9. Press the MODE button repeatedly to select a recording mode.

  Analog recording or recording from a microphone:
  - Adjust the recording level so that the volume meter has a maximum swing between —4 and 0 dB.
  - Once the recording level is adjusted, it is retained even after recording is stopped.

#### Digital recording:

- You can change the level within a range of -12 to +12 dB, at 1dB intervals.
- When recording from CDs, adjust the level at around "DL 0". When recording from tuner, etc., adjust the level at around "DL +8".
- Once the recording level is adjusted, it is retained even after recording is stopped.

10.Move the M button toward ▶Ⅲ.

11. Start playback on the connected equipment to start recording.

#### ■ To interrupt recording

Move the M button toward ▶ while recording.

- The track numbers increase by one.
- To resume recording, move the M button toward ▶ II again.

#### ■ To stop recording

Move the M button toward ■ while recording.

#### ■ Checking the remaining recording time

While recording or the recording is paused, hold down the MODE/-DISP button for 1 second or more.

 To return to the initial display, press the MODE/-DISP button again.

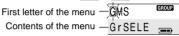
#### ■ To turn off the power

Move the M button toward ■ while in the stop mode.

- The unit is turned off after TOC information is recorded.
- Adding tracks to the previously recorded group
- 1. Hold down the REC button for 2 seconds or more.
- 2. Press the GROUP button for 1 second or more to display "GROUP"
- 3. Press the M button.

The unit enters the menu select mode.

4. Move the M button toward ◄ or ▶ to select "G (GrSELECT)".



- 5. Move the M button toward ◄ or ▶ to select the group which you want to add tracks to and press it.
- 6. Start recording.
- Select the menu within 25 seconds.
- If you press the <u>CLEAR</u> button during the operation, the previous display appears.
- To cancel the operation, move the M button toward ■.

#### ■ About the TOC (Table of Contents)

After any recording or editing function, "TOC" is displayed. If you move the M button toward ■ while in the stop mode,

TOC is automatically recorded and the unit is turned off.

- While recording, "TOC" flashes on the display.
- While the "TOC" is displayed, you cannot eject the MD. Eject it after turning off the power.

#### GROUP PLAYBACK (pages 32 - 33)

Playback of group-recorded MDs

Example: Group-recorded tracks

		$\supset$	
Group1	Group2	Group3	Non-group
<sup>1</sup> A <sup>2</sup> B <sup>3</sup> C <sup>4</sup> D	<sup>1</sup> E <sup>2</sup> F <sup>3</sup> G <sup>4</sup> H	1 2 3 4 L	1M, 2N 3O 4P

Tracks that are not group-recorded are "Non-group" ("Non-Gr" is displayed).

Playback of a group-recorded MD depends on the group mode settings shown below.

#### When the group mode is selected

("GROUP" lights up.)

Playback of every group starts from the first track of the group.

Tean opening groupe for playback.								
Group1	Group2	Group3	Non-group					
1 A B C D	1	1 J 3 4 L	M N O P	_)				

Non-group tracks are played back after all the group-recorded tracks.

#### When the group mode is canceled

("GROUP" goes out.)

Tracks are played back in the recorded order.

Disc na	ıme														
<sup>1</sup> A <sup>2</sup> B	³C	<sup>4</sup> D	<sup>5</sup> E	<sup>6</sup> F	7 G	8 H	9 	10 J	11 K	12 L	13 M	14 N	<sup>15</sup> O	<sup>16</sup> P	

#### ■ Switching the group mode

Inserting the group-recorded MD automatically sets the unit to the group mode. (The first group is displayed.)

• If you eject the MD, the group mode is canceled.

#### To cancel the group mode:

While in the stop mode, press the GROUP button for 1 second or more to extinguish "GROUP".

#### MINIDISC PLAYBACK (pages 34 – 37)

- 1. Plug in the remote control and headphones. Insert the plug fully.
- 2. Insert a MiniDisc.

Inserting a group-recorded MD automatically sets the unit to the group mode.

- 3. Start playback by moving the M button toward ...
- When you insert a playback-only MiniDisc or a MiniDisc which is protected against accidental erasure, playback will begin automatically without moving the M button toward I.

#### To adjust the volume:

Press the  $\square$  or  $\square$  button.

#### To adjust the bass:

- 1. Press the M.
  - The unit enters the menu select mode.
- Move the M button toward ◄ or ► to select "B (BASS)" and press it.
- 3. Move the M button toward ◄ or ▶▶ to select the bass strength and press it.

$$0 \stackrel{\cdot}{\bigcirc} OFF) \stackrel{\cdot}{\leftrightarrow} 1 \text{ (BASS1)} \leftrightarrow 2 \text{ (BASS2)} \leftrightarrow 3 \text{ (BASS3)}$$

- Select the menu within 25 seconds.
- If you press the <u>CLEAR</u> button during the operation, the previous display appears.
- To cancel the operation, move the M button toward ■.

#### To interrupt playback:

Move the M button toward ▶ during playback.

- Move the M button toward ▶Ⅲ again to resume playback.
- About 5 minutes after the playback is paused, the unit enters the stop mode and, 30 seconds later, the unit is turned off.

#### To stop playback:

Move the M button toward ■ during playback.

About 2 minutes after the playback is stopped, the unit is turned off automatically.

#### To turn off the power:

Move the M button toward ■.

- To search a desired group:
- 1. Press the GROUP button so that "GROUP" flashes.
- 2. Within 5 seconds, move the M button toward ◄ or ► to select the desired group.

#### OTHER PLAYBACK (pages 38 – 43)

#### ■ Track search

To restart the current track:

During playback, move the M button toward ◄ once.

To move to the beginning of the next track:

During playback, move the M button toward once.

#### To select a previous track number:

While in the stop mode, move the M button toward once. To select a following track number:

While in the stop mode, move the M button toward limit once.

#### ■ Cue and Review

#### For audible fast forward

During playback, move the M button toward and hold. For audible fast reverse

During playback, move the M button toward and hold.

Performing these operations while playback is paused allows you to search tracks faster than during playback.

#### ■ Random/repeat playback

During playback, press the MODE button repeatedly to select the playback mode.

#### Random playback (RANDOM)

When the group mode is selected ("GROUP" lights up), tracks are played back at random within a group and playback stops automatically after all tracks are ended.

When the group mode is canceled ("GROUP" goes off), play-back stops automatically, after all tracks are played back at random.

#### Random repeat playback (RANDOM □)

When the group mode is selected ("GROUP" lights up), tracks are played back at random within a group and groups are played in order repeatedly.

When the group mode is canceled ("GROUP" goes off), all tracks are played back at random and repeatedly.

#### All tracks repeat playback (□)

When the group mode is selected ("GROUP" lights up), tracks are played back by the group repeatedly.

When the group mode is canceled ("GROUP" goes off), all tracks are played back repeatedly in order.

#### 1 group/1 track repeat playback (1⊂)

When the group mode is selected ("GROUP" lights up), the selected group is played back repeatedly.

When a group mode is canceled ("GROUP" goes of), the selected track is played back repeatedly.

#### ■ Intro play

While the playback is stopped or paused, move the M button toward I and hold for 2 seconds or more.

To return to normal playback:

Move the M button toward III.

#### ■ Audible double-speed playback

A MiniDisc recorded in the monaural mode can be played back at double speed audibly.

1. During playback, press the M button.

The unit enters the menu select mode.

- 2. Move the M button toward or be to select "F (FAST)" and press it.
- 3. Move the M button toward ◄ or ▶ to select "F (FAST)" and press it.
- Select the menu within 25 seconds.
- If you press the <u>CLEAR</u> button during operation, the previous display appears.
- To cancel the operation, move the M button toward ■.

#### To return to normal-speed playback,:

Select "N (NORMAL)" in step 3 and press the M button.

#### OTHER RECORDING (pages 44 - 50)

#### ■ Synchronous recording

This function detects sound from the connected equipment and automatically sta<u>rts or interrupts recording.</u>

- 1. Hold down the REC button for 2 seconds or more.
- To perform group recording, hold down the GROUP button for 1 second or more. "GROUP" will appear.

If you do not record tracks by the group, hold down the GROUP button for 1 second or more to extinguish "GROUP".

3. Start playback on the connected equipment.

- Move the M button toward or ▶ to adjust the recording level.
- 5. Set the connected equipment to the pause mode.
- 6. Press the MODE button repeatedly to select the recording mode.
- 7. Press the M button.

The unit enters the menu select mode.

- 8. Move the M button toward or by to select "S (SYNC)" and press it.
- 9. Press the M button again.
- 10. Start playback on the connected equipment.

### Synchronous recording starts. To interrupt playback:

When the connected equipment is stopped, the unit will be paused in the synchronous recording mode. If the connected equipment restarts playback, the unit will restart recording.

- If no sound is output from the equipment for 3 seconds or more, the recording will be paused automatically.
- Long recording
- 2 times and 4 times long recording
- 2 times or 4 times long stereo recording is possible.

#### Monaural recording

You can make a recording in the monaural mode for twice as long as in the stereo recording (SP).

A MiniDisc recorded in the monaural mode can be played back

at double speed.

1. While recording is paused, press the MODE button repeatedly

to select the recording mode.

SP (Stereo recording) → LP2 (2 times long recording)

SP (Stereo recording)  $\rightarrow$  LP2 (2 times long recording

MONO (Monaural recording) ← LP4 (4 times long recording) 2. Start recording.

#### ■ Creating track numbers automatically

#### [Analog recording]

- Press the M button while recording is paused or recording.
  The unit enters the menu select mode.
- Move the M button toward ✓ or ► to select "M (MARK)" and press it.

- 3. Move the M button toward ◄ or ▶ to select "A(AUTO)" and press it.
- Select the menu within 25 seconds.
- If you press the <u>CLEAR</u> button during operation, the previous display appears.
- To stop operation, move the M button toward ■.

#### Auto mark "A(AUTO)":

1 second or more silence allows to number tracks automatically. Mark off "O(OFF)":

Tracks are recorded as one track.

#### [Digital recording]

When recording from a CD or MiniDisc using the digital connection, track numbers will be created at the same points as on the CD or MiniDisc (Synchro marker function).

#### ■ Creating track numbers manually

You can create track numbers manually during recording.

Press the REC button once at the point where you want to create a track number during recording.

The track numbers increase by one.

■ Note for digital recording

You cannot copy a MiniDisc that you recorded from digital inputs to another MiniDisc or DAT.

It is prevented by the SCMS (Serial Copy Management System). Recording from analog inputs is not affected.

#### RECORDING FROM A MICROPHONE (pages 51 – 56)

- Insert a recordable MiniDisc.
- 2. Plug a microphone into the MIC IN jack on this unit.
- 3. Hold down the REC button for 2 seconds or more.
- 4. Press the GROUP button for 1 second or more to display "GROUP".

If you do not record tracks by the group, press the GROUP button for 1 second or more to extinguish "GROUP".

- 5. Move the M button toward or by to adjust the recording level
- 6. Press the  $\boxed{\text{MODE}}$  button repeatedly to select the recording mode.

- 7. Move the M button toward ...
- Be sure to use a plug-in power type microphone.
   A microphone which is activated by the power from the main unit is called a plug-in power type microphone.
- Connecting a microphone other than a plug-in power type may cause malfunction or damage to the unit.

#### ■ Sound-actuated recording (Mic Synchronized recording)

In this mode, recording will be paused automatically if no sound is detected from the microphone for 3 seconds or more, and a track number is created at that point.

- 1. Insert a recordable MiniDisc.
- 2. Plug a microphone into the MIC IN jack on this unit.
- 3. Hold down the REC button for 2 seconds or more.
- Press the GROUP button for 1 second or more to display "GROUP".

If you do not record tracks by the group, press the GROUP button for 1 second or more to extinguish "GROUP".

- Move the M button toward or by to adjust the recording level.
- 6. Press the MODE button repeatedly to select the recording mode.
- 7. Press the M button.

The unit enters the menu select mode.

- 8. Move the M button toward or by to select "M (MIC SYNC LEVEL)" and press it.
- 9. Move the M button toward or ▶▶ to select the recording sensitivity and press it.
- H (High): Recording will starts when the unit detects –24dB or more. L (Low): Recording will starts when the unit detects –12dB or more.
- 10. Press the M button again.

The unit enters the menu select mode.

- Move the M button toward ✓ or ►► to select "S (SYNC)" and press it.
- 12. Press the M button again.
- 13. When a sound is picked up by the microphone, recording will begin automatically.

#### ■ Changing intervals between tracks (Time Auto Mark)

- Press the M button while recording is paused or recording.
  The unit enters the menu select mode.
- 2. Move the M button toward ◄ or ▶▶ to select "T (TIME MARK)" and press it.
- 3. Move the M button toward ◄ or ▶▶ to select the desired interval and press it.
  - 0 (OFF): No track numbers are created automatically.
  - 1 (10 min): A new track number is created every 10 minutes.
  - 5 (5 min): A new track number is created every 5 minutes.
  - 3 (3 min): A new track number is created every 3 minutes.
- Sèlect the menu within 25 seconds.
- If you press the <u>CLEAR</u> button during operation, the previous display appears.
- To stop the operation, move the M button toward .

#### CHECKING DISPLAYS (pages 57 - 58)

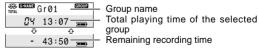
# ■ Checking the remaining recording time and total playing time

Hold down the MODE/-DISP button for 1 second or more in the stop mode.

When "GROUP" is out:



When "GROUP" is lit:



#### ■ Checking the playing time of each track

 When stopped, move the M button toward ◄ or ► to select a track number or name.

The number and name of the selected track will be displayed.

- Hold down the MODE/-DISP button for 1 second or more.
   The playing time of the selected track will be displayed.
- After displaying the playing time in step 2, just select the track number to display its playing time.

#### ■ Checking the elapsed time and remaining time

Each time the MODE/-DISP button is pressed for 1 second or more in the playback or pause mode, the display will change as follows:

 $\begin{array}{ccc} \mathsf{Track} & \to & \mathsf{Elapsed\ time\ of} \\ \mathsf{name} & \to & \mathsf{the\ current\ track} & \to & \mathsf{of\ the\ current\ track} \\ \hline & & & & & & & \\ \hline \end{array}$ 

#### Checking the remaining amount of battery

While the unit is being operated with the rechargeable battery or alkaline battery, its remaining amount will appear on the display.



#### EDITING MINIDISCS (pages 59 - 76)

# ■ Titling a recorded MiniDisc Creating a disc name

While in the stop mode, check that " $\widehat{S}_{00M}$ " is displayed. If " $\widehat{S}_{2}$ " is displayed, move the  $\boxed{M}$  button toward  $\boxed{\blacksquare}$ .

- 1. While in the stop mode, press the M button. The unit enters the menu select mode.
- Move the M button toward or ►► to select "N (NAME)" and press it.
- 3. Move the M button toward ◄ or ▶ to select "D (DISC)" and press it.

  You can enter characters now
- 4. Move the M button toward ▶ to select the type of characters.

  Katakana → Alphabetic characters (capital letters)

Numbers and symbols ← Alphabetic characters (small letters)

- 5. Move the M button toward ◄ or ▶ to select the character you want to enter.
- 6. When the character appears, press the M button
- 7. Enter the rest of the characters to complete the disc name. Repeat steps 4 6 to enter other characters.
- 8. After entering all characters, hold down the M button for 1 second or more.

The disc name has been created.

#### Creating a group name

Set the unit to the group mode.

- 1. When in the stop mode, press the M button. The unit enters the menu select mode.
- Move the M button toward or ►► to select "N (NAME)" and press it.
- Move the M button toward ◄ or ► to select "G (GROUP)" and press it.
- 4. Move the M button toward ◄ or ▶▶ to select the group you want to name and then press it.

  You can enter characters now.
- 5 Enter the characters

The group name has been created.

#### Creating a track name

- 1. While the track to be named is paused, press the M button.

  The unit enters the menu select mode
- Move the M button toward or ►► to select "N (NAME)" and press it.
- 3. Press the M button again.

You can enter characters now.

- 4. Enter the characters.
- The track name has been created.
- Select the menu within 25 seconds.
- If you press the <u>CLEAR</u> button during this operation, the previous display appears.
  - (If you press this button while entering characters, the screen you see before entering characters is displayed.)
- To cancel the operation, move the M button toward .

  (If you are entering characters, press the CLEAR button and move the M button toward to cancel it.)

#### To add a character:

- 1. Set the unit to the character input mode.
- 2. Press the \_ or + to select the character on the right of the position where you want to add a character.
- 3. Select the character you want to add.
- 4. Press the M button.
- 5. Press the  $\overline{\mathbb{M}}$  button again and hold for 1 second or more.

#### To erase a character:

- 1. Set the unit to the character input mode.
- 2. Press the  $\Box$  or  $\Box$  to select the character you want to erase.
- 3. Press the REC button.
- 4. Hold down the M button for 1 second or more.

#### To change a character:

Erase the character you want to change, and then add a new one.

#### ■ Stamping titles from another MiniDisc

Before stamping
When there are 2 MiniDiscs on which the same tracks are recorded, you can transfer the character information (disc name,
group name, and track name) of the master MiniDisc to another

MiniDisc (for stamping) all at the same time.

1 What is a master MiniDisc?

A recordable MiniDisc that contains tracks and character information.

2. What is a MiniDisc for stamping?

A MiniDisc that contains the same tracks in the same order as the master MiniDisc (tracks only).

#### Stamping character information

- 1. Insert a master MiniDisc.
- Do not mistake the master MiniDisc for the target one.
- 2. While in the stop mode, press the M button.
  - The unit enters the menu select mode.
- 3. Move the M button toward ◄ or ▶▶ to select "E (EDIT)" and press it.
- 4. Move the M button toward ◄ or ▶▶ to select "N (NAME STAMP)" and press it.

- 5. After "READ OK" is displayed, press the M button.
- Make sure that "CHANGE MD" is displayed and remove the master MiniDisc from the unit.

Remove it without turning the power off. Or the operation will be canceled.

- 7. Make sure that "INSERT MD" is displayed and insert the MiniDisc for stamping.
- 8. Press the M button.
- Select the menu within 25 seconds.
- If you press the <u>CLEAR</u> button during this operation, the previous display appears.
- To cancel the operation, move the M button toward ■.

#### ■ Erasing one track at a time (TRACK ERASE)

You can erase one track at a time.

- 1. During playback of the track to be erased, move the M button toward to pause it.

  You can select the track by moving the M button toward or in the stop mode.
- 2. Press the M button.
- The unit enters the menu select mode.
- 3. Move the M button toward ◄◄ or ▶▶ to select "E (EDIT)" and press it.
- Move the M button toward ✓ or ►► to select "E (ERASE)" and press it.
- 5. Press the M button again.
- Select the menu within 25 seconds.
- If you press the <u>CLEAR</u> button during this operation, the previous display appears.
- To cancel the operation, move the M button toward ■.

#### ■ Erasing all the tracks at once (ALL ERASE)

You can erase all tracks at once.

- 1. Press the M button while in the stop mode.
  - The unit enters the menu select mode.
- 2. Move the M button toward ◄ or ▶ to select "E (EDIT)" and press it.
- 3. Move the M button toward ◄ or ► to select "A (ALL ERASE)" and press it.

- 4. Press the M button again.
- Select the menu within 25 seconds.
- If you press the <u>CLEAR</u> button during this operation, the previous display appears.
- To cancel the operation, move the M button toward ■.

#### ■ Dividing a track (DIVIDE)

You can divide a track into 2 tracks.

- Play back the track to be divided, and move the M button toward
   II at the point where you want to divide. Playback will be paused.
- 2. Press the M button.

  The unit enters the menu select mode.
- 3. Move the M button toward ◄ or ▶▶ to select "E (EDIT)" and press it.
- Move the M button toward ✓ or ►► to select "D (DIVIDE)" and press it.
- 5. Press the M button again.
- Select the menu within 25 seconds.
- If you press the <u>CLEAR</u> button during this operation, the previous display appears.
- To cancel the operation, move the M button toward ■.

#### Combining tracks (COMBINE)

Two adjacent tracks can be combined.

- 1. Play back the second of the two tracks to be combined and move the M button toward I I to pause it. You can also select the track by moving the M button toward I or I I in the stop mode.
- 2. Press the M button.

The unit enters the menu select mode.

- Move the M button toward ◄ or ► to select "E (EDIT)" and press it.
- Move the M button toward ✓ or ►► to select "C (COMBINE)" and press it.
- 5. Press the M button again.
- Select the menu within 25 seconds.
- If you press the <u>CLEAR</u> button during this operation, the previous display appears.

To cancel the operation, move the M button toward ■.

#### ■ Moving a track (MOVE)

You can move a track to the desired position.

1. Play back the track to be moved, and move the M button toward to pause it.

You can select the track by moving the M button toward or in the stop mode.

2. Press the M button.

The unit enters the menu select mode.

- 3. Move the M button toward ◄ or ▶ to select "E (EDIT)" and press it. \_\_\_\_
- Move the M button toward ✓ or ► to select "M (MOVE)" and press it.
- 5. Move the M button toward or ▶▶ to locate the position it is moved to.
- 6. Press the M button.
- Select the menu within 25 seconds.
- If you press the <u>CLEAR</u> button during this operation, the previous display appears.
- To cancel the operation, move the M button toward ■.

## ■ Moving a track to another group (GROUP CHANGE) You can move a track to a different group.

 While the track to be moved is being played, move the M button toward ►II to pause it.

You can also select the track by moving the M button toward  $\boxed{| \blacktriangleleft |}$  or  $\boxed{| \blacktriangleright \vdash|}$  in the stop mode.

2. Press the M button.

The unit enters the menu select mode.

- 4. Move the M button toward ✓ or ►► to select "C (GrCHANGE)" and press it.
- Move the M button toward ← or ► to select the group the track is moved to.
- 6. Press the M button.
- Select the menu within 25 seconds.

- If you press the <u>CLEAR</u> button during this operation, the previous display appears.
- To cancel the operation, move the M button toward ■.

#### ■ Moving a group to the top (GROUP TOP MOVE)

The recorded group can be moved to the beginning of the MiniDisc.

- 1. When in the stop mode, select the group you want to move.
- 2. Press the M button.
  - The unit enters the menu select mode.
- Move the M button toward ◄ or ► to select "G (GROUP)" and press it.
- 4. Move the M button toward ← or ► to select "T (GrTOPMOVE)" and press it.
- 5. Press the M button again.
- Select the menu within 25 seconds.
- If you press the <u>CLEAR</u> button during this operation, the previous display appears.
- To cancel the operation, move the M button toward ■.

#### ■ Erasing a group (GROUP ERASE)

You can erase all tracks in a group at once.

- 1. When in the stop mode, select the group you want to erase.
- 2. Press the M button.

  The unit enters the menu select mode.
- 3. Move the M button toward ◄ or ▶ to select "G (GROUP)" and press it.
- 4. Move the M button toward ◄ or ► to select "E (Gr&TrERASE)" and press it.
- 5. Press the M button again.
- Select the menu within 25 seconds.
- If you press the <u>CLEAR</u> button during this operation, the previous display appears.
- To cancel the operation, move the M button toward ■.

#### ■ Creating a group before recording (GROUP RESERVE)

You can create a group in advance and record tracks into it. 1. When in the stop mode, press the M button.

The unit enters the menu select mode.

- 3. Move the M button toward ◄ or ► to select "R (GrRESERVE)" and press it.

You can enter characters now.

- 4. Enter the group name.
- Otherwise you will not be able to create a group.
- 5. Hold down the M button for 1 second or more.
- Select the menu within 25 seconds.
- If you press the <u>CLEAR</u> button during this operation, the previous display appears.
- To cancel the operation, move the M button toward ■.

#### Positioning non-group tracks after group-recorded tracks (GROUP ARRANGE)

If non-group tracks are located in the middle of tracks that were group-recorded with other equipment, you can move them to the end of the disc.

- 1. When in the stop mode, press the M button. The unit enters the menu select mode.
- Move the M button toward ◄ or ► to select "G (GROUP)" and press it.
- 3. Move the M button toward ✓ or ► to select "A (GrARRANGE)" and press it.
- 4. Press the M button again.
- Select the menu within 25 seconds.
- If you press the <u>CLEAR</u> button during this operation, the previous display appears.
- To cancel the operation, move the M button toward ■.

#### ■ Erasing group information (GROUP CANCEL)

You can erase the entire group information.

After the group information has been erased, the MiniDisc will change to a non-group MiniDisc.

- 1. When in the stop mode, press the M button.
  - The unit enters the menu select mode.

- 3. Move the M button toward or bt to select "C (GrCANCEL)" and press it.
- 4. Press the M button again.
- Select the menu within 25 seconds.
- If you press the <u>CLEAR</u> button during this operation, the previous display appears.
- To cancel the operation, move the M button toward ■.

#### USEFUL FEATURES (pages 77 – 79)

#### Hold function

The present operation can be kept even if buttons are accidentally pressed in a place such as a crowded train. (The main unit and the remote control function respectively.)

#### Main unit

Hold down the HOLD button for 2 seconds or more and check that "on" is displayed.

#### To cancel the hold function:

Hold down the  $\fbox{HOLD}$  button for 2 seconds or more while the hold function is activated.

#### Remote control

To put the unit in the malfunction prevention state, move the HOLD switch.

#### To cancel the hold function:

Slide the HOLD switch back to its original position.

#### Changing default settings

- 1. Insert a MiniDisc.
- 2. While in the stop mode, press the M button.

The unit enters the menu select mode.

- 3. Move the M button toward or by to select "S (SETUP)" and press it.
- Move the M button toward ◄ or ► to select a menu and press it.
- Move the M button toward ◄ or ► to select an item and press it.

Menu	Item			
B(BEEP)	Y(YES)	N(NO)		
Key-touch sound	Beep on	Beep off		
A(AUTO PLAY)	Y(YES)	N(NO)		
Auto play	Set	Canceled		
P(PowerSave)	Y(YES)	N(NO)		
Auto power save	Set	Canceled		
D(D-LEVEL) Digital recording level	1(D.L 1) Setting retained	2(D.L 2) Canceled		
L(LIGHT)  • 3-color LED  • Backlight on the remote control	N(NORM) A(ALL) See below	O(OFF)		

#### "NORM"

3-color LED Backlight on the remote control

Indication lamp is flashing. Lit for approx. 10 seconds when operated.

#### "ALL"

3-color LED Backlight on the remote control

Indication lamp is lit. Lit for approx. 10 seconds when operated. (Lit when operated with AC

#### "OFF"

3-color LED Backlight on the remote control

Indication lamp is not lit. Indication lamp is not lit.

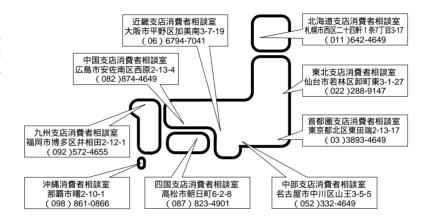
- Select the menu within 25 seconds.
- If you press the <u>CLEAR</u> button during this operation, the previous display appears.

power.)

 $\bullet$  To cancel the operation, move the  $\boxed{\mathbb{M}}$  button toward  $\boxed{\blacksquare}.$ 

# (お問い合わせは)

この製品についてのご意見・ ご質問は、シャーブ消費者 相談室、またはお客様ご相談 窓口へお申し付けください。 (くわしくは、95~96ページ をごらんください。)



### **\*//ャー7/**。株式会社

本 社 〒545-8522

大阪市阿倍野区長池町22番22号 電話(06)6621-1221(大代表)

AVシステム事業本部

〒739-0192

東広島市八本松飯田 2 丁目13番 1 号 電話 (0824) 28-2401 (大代表)

TINSJ0118AWZZ
Printed in Malavsia

rinted in Malaysia A0106.YM.YT